

# 「海辺の魅力づくり等交流まちづくり」の推進 に係る支援業務その2

---

試行的取り組み業務報告

# 1：試行的取り組みの概要

## 1：試行的取り組み〔グランピング実証事業〕の概要

グランピングが本市観光資源における新たな切り口となり得るかを検証する実証事業の支援を行った。

<支援内容>

### ①実施に必要な環境整備を支援

- 施設整備（構築・撤去）
- 海釣り・投網体験ワークショップ・ビーチヨガ体験ワークショップの開催
- 海鮮バーベキュー

### ②WEB広告によるグランピング実証事業参加者の募集活動を実施

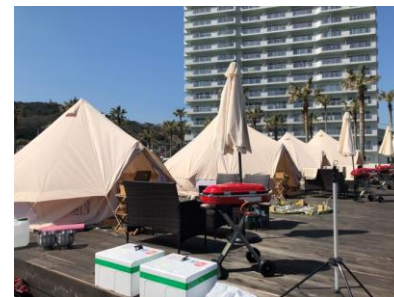
- グランピング+鴨川のイメージ訴求バナーの制作
- グランピング関連サイト閲覧経験者+首都圏在住 に限定したWEBマーケティングの実施
- WEB広告効果検証



### ③新たなグランピングという訴求テーマに連携した市内宿泊施設の宿泊プラン販売

- 各宿泊施設に対するグランピング期間内に展開可能な特別宿泊プランの設計依頼
- 特別宿泊プランのかも旅・かもナビ掲載

実施：H30年3月24日（土曜）及び25日（日曜）  
会場：フィッシャリーナ隣接エリア



# 1：試行的取り組みの概要

## 2：WEB広告の実施内容

Googleディスプレイ広告用のバナーを以下の通り制作



サイズ：300×250ピクセル



サイズ：336×280ピクセル



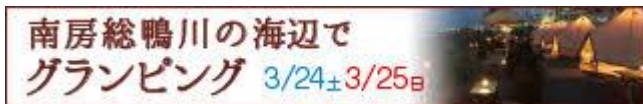
サイズ：160×600ピクセル



サイズ：320×100ピクセル



サイズ：468×60ピクセル



サイズ：320×50ピクセル

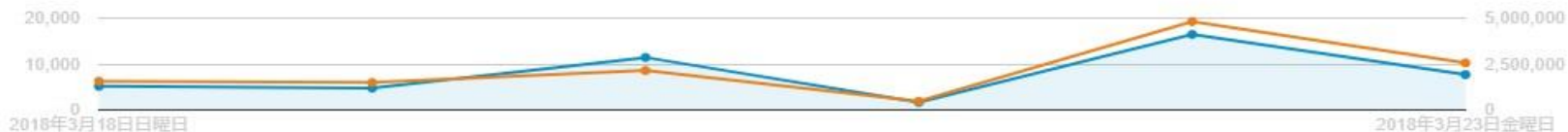


サイズ：728\_90ピクセル

## 2：試行的取り組みのまとめ

### 2：WEB広告の実施内容

Googleディスプレイ広告設定を以下の通り実施



日	↑	クリック数 [?]	表示回数 [?]	クリック率 [?]	平均クリック単価 [?]	費用 [?]	平均掲載順位 [?]	コンバージョン [?]	コンバージョン単価 [?]	コンバージョン率 [?]	すべてのコンバージョン [?]	ビュースルーコンバージョン [?]
2018年3月18日(日)		5,145	1,563,107	0.33%	¥ 37	¥ 190,433	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0
2018年3月19日(月)		4,758	1,493,338	0.32%	¥ 38	¥ 181,743	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0
2018年3月20日(火)		11,430	2,145,875	0.53%	¥ 15	¥ 175,729	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0
2018年3月21日(水)		1,622	466,430	0.35%	¥ 9	¥ 14,538	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0
2018年3月22日(木)		16,455	4,814,353	0.34%	¥ 15	¥ 252,019	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0
2018年3月23日(金)		7,693	2,562,632	0.30%	¥ 15	¥ 113,450	1.0	0.00	¥ 0	0.00%	0.00	0

### 3：まとめ・考察

〔広告効果検証〕 クリック率が0.3%以上と高く、かつクリック単価（集客単価）が9円～38円と非常に安い設定が可能である。



※Google単価は、注目度が高い・集客が期待できる広告素材は入札額が安くなる設定となっている。

〔グランピング〕 について興味を持つネットユーザーは首都圏に多く存在し、注目されやすく集客しやすい。



本市にとって有効な集客ツールであると言える。

## 2：試行的取り組みのまとめ

### 4：試行的取組への参加客アンケート結果

#### 属性分布

調査目的：

1. 実証実験の来場者属性と満足度を把握し、  
海側観光資源を活かしたコンテンツ設計に活かす。

2. 実施期間：2018年3月24日・25日

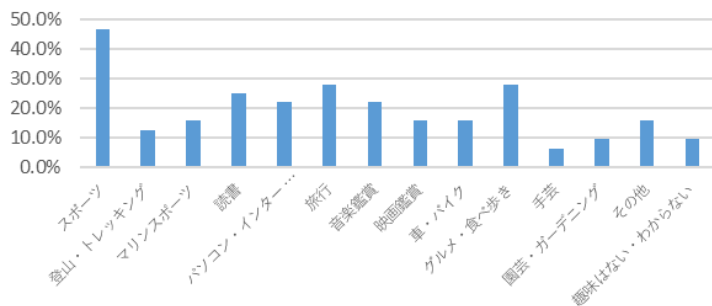
調査方法：会場アンケート

調査対象：実証実験来場者

回収数：32サンプル

性別	年代	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	その他・不明	合計
男性	10代	0	0	0	1	0	1
	20代	0	0	0	0	0	0
	30代	4	0	0	1	0	5
	40代	1	0	1	2	0	4
	50代	0	0	0	3	0	3
	60代	1	0	0	0	1	2
	70代以上	0	0	0	0	0	0
女性	10代	0	0	0	0	0	0
	20代	0	0	5	1	0	6
	30代	2	0	0	2	0	4
	40代	1	0	1	4	0	6
	50代	0	0	0	0	1	1
	60代	0	0	0	0	0	0
	70代以上	0	0	0	0	0	0
合計		9	0	7	14	2	32

#### 趣味



#### 子どもの有無

#### 職業



#### 業種

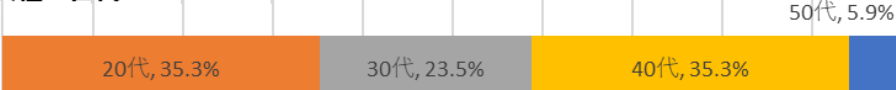


#### 性別・年代

##### 男性・世代



##### 女性・世代



#### 居住地



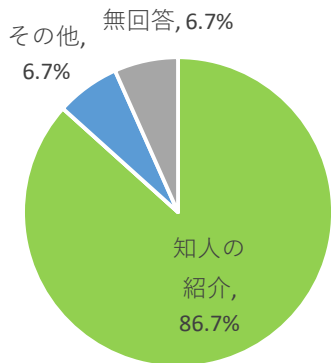


## 2： 試行的取り組みのまとめ

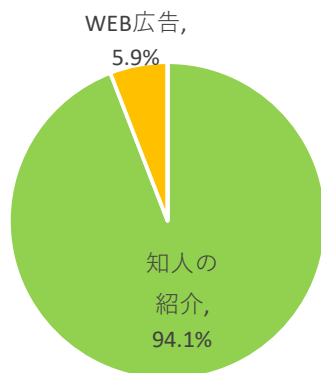
### 4： 試行的取組への参加客アンケート結果

#### 来場のきっかけは何ですか？

男性 n=15

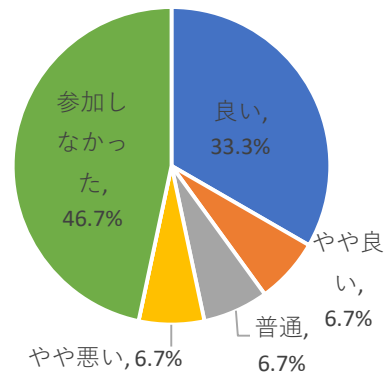


女性 n=17

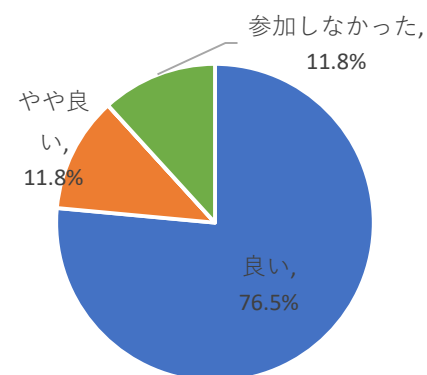


#### 満足度を教えてください ビーチヨガ

男性 n=15

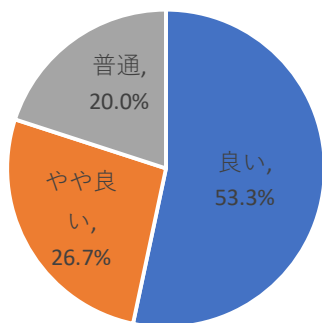


女性 n=17

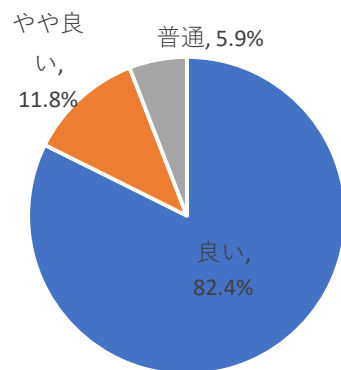


#### 満足度を教えてください グランピング

男性 n=15

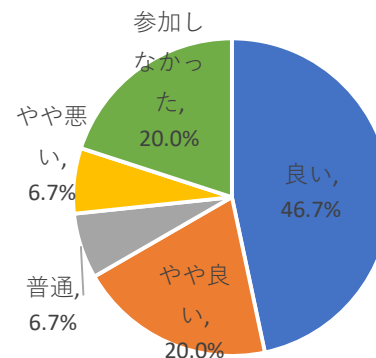


女性 n=17

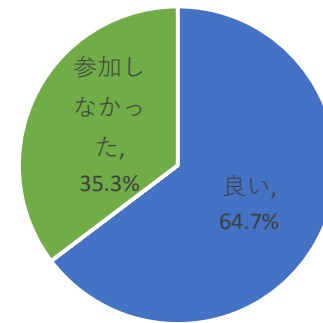


#### 満足度を教えてください 海釣り&投網体験

男性 n=15



女性 n=17



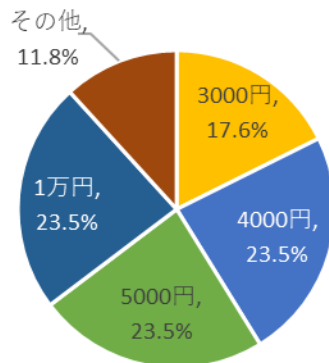
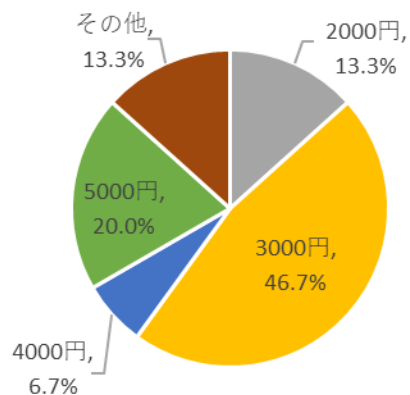
## 2：試行的取り組みのまとめ

### 4：試行的取組への参加客アンケート結果

#### 参加費はいくらが妥当だと思いますか？

男性 n=15 (平均4433円)

女性 n=17 (平均7188円)



#### コメント

参加者属性として、性別年代別で男性では30代が33.3%で一番多く、女性では20代、40代が35.3%で同ポイント。

職業は会社員が59.4%で約半数、次いで会社役員と自営業が9.4%。業種は通信・IT/コンピューター関連業が28.1%、次いでシンクタンク・コンサルティングが15.6%となっている。

コンテンツごとの満足度としては、男女比では男性よりも女性の方が満足度が高かったと言える。

グランピング/男性：良い53.3%、女性良い82.4% (+29.1)、ビーチヨガ/男性：良い33.3%、女性良い76.5% (+43.2)、海釣り&投網体験/男性：良い46.7%、女性良い64.7% (+18.0)。特に男女で差が大きいのはビーチヨガで43.2ポイント差があり、海釣り&投網が一番差が小さく18.0ポイント。男性向けが一番高評価なのはグランピング(良い+やや良いが80%)、女性向けではビーチヨガ(良い+やや良いが88.3%)となった。

海釣り&投網体験に関して参加しなかった女性が35.3%だが、参加した女性の満足度は「良い」が100%。女性も参加すれば楽しめるイベントコンテンツであると言える。

妥当な参加費については、男性平均4,433円、女性平均は7,188円と性別で1.62倍の開きがあり、満足度と関係があるといえる。

## 2：試行的取り組みのまとめ

### 4：試行的取組への参加客アンケート結果

#### 自由記述

##### ポジティブ

・とても楽しかったです。普段できない体験ができました。いろんな人と出会えてよかったです。景色も素敵です。

・段取りもよく、又、シチュエーションもすごいですね。

・想像の100倍ゴージャスで朝から終わりまでずっと楽しかった。参加者もみんなフレンドリーで初対面と思えないくらいで、また一緒に集まりたい人たちばかりだった！毎回参加したいくらいです。

・風光明媚な場所での非日常体験は大変楽しかった。

・ロケーションがとてもよく宿泊などもしてみたい。イベントやフェスなどいろいろ楽しめそうだった。おしゃれな空気が鴨川のイメージが良くなった。

・ロケーションが素晴らしい海岸沿いで、アウトドアイベントを体験出来てとても良かった。様々なコンテンツでいろいろな年代でも楽しめそう。

・楽しかった。次は娘も連れていきたい。

・寒かったので、ブランケットがうれしかったです。たくさんの人と出会えて楽しかったです。テントの中でもっと過ごしてみたい。素敵なテントでした。

・又参加したいです。応募方法を教えてください。

・とても良い設備提供だと思います。春先～秋初旬まで楽しめるイベントとなるのでは！

・本当に楽しかったです。また先生とつりをしたいです。また行きたいです。

・ロケーションが最高！ビーチでのアクティビティが★★★グランピングステージからビーチまでの距離がものすごくちょうどいい！

・グランピング初参加でしたが、とても楽しかったです。ビーチヨガも投網体験も初めてで、新しい海の楽しみ方を知りました。また機会があればぜひ参加したいです。スタッフの方々も皆親切で終始よい気持ちで癒されました。本当にありがとうございました。

・皆さん優しくとても楽しかった！設備もきれいとおしゃれでいうことなし。また来たいです。ホタテご馳走様でした！美味しかったです。Twitterで拡散します。

ロケーションと設備の良さがポジティブ評価となっている。

##### ネガティブ

・現地までの案内が不十分。トイレ等の設備が不十分。ターゲット層が不明。

・トイレがよくない。

・全てにホスト的な人がついたほうがよいのでは。

特にトイレが低評価となっている。

【コメント色分け】 ロケーション 設備 案内 天候 案内 スタッフ

##### 中間

・もっと暖かい日に参加出来たらもう少し楽しめたと思う。天候によって感じ方が全然変わると思う。ビーチヨガの時間はもう少し短くてもよいかも。寒いのも砂が飛んできたりで少々つまらなかった。内容は良かった。投網楽しい。魚とれる時間帯にやるといいのに。

・スペースが広く良いと思います。大人はお酒を飲むと運転できないので、泊まれると良いと思います。子供向けのイベントがもう少しあると良いと思います。天候の影響を受けやすいので、対応策があると良いと思います。

・ごはん込みで5000円ならOK イベントいろいろ組み合わせてあって、楽しかったです。天気が重要と感じます。ヨガがすごくよかったです。でも寒かった。

・自然・風景はとても良かったと思う。寒かった。定期的に楽しかったと思う。

・グランピングという山のイメージがありましたが、海×グランピングのコラボがとても新鮮だった。山よりも天候の影響を受けやすい(雨と風)というのが課題だと感じました。サーファーや学生グループ、ファミリーに夏以外のシーズンにもニーズありと感じます。農産物や海産物とのコラボ企画も魅力的です!!

・きれいな施設で、楽しく過ごすことができました。事前に買い出しできる場所を案内いただけると助かると思いました。県外の人を呼ぶのであれば近場で買い物できるといいです。

・設備が雰囲気合っていてこだわりを感じました。とてもおしゃれです。事前に詳細な設備のリストや写真があると分かりやすいと思います。場所はとも空と海がきれいで、いい場所だなと思いました。楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

・ゆったりとした良い時間が過ごせました。グランピングがはじめてだったので、テントの中の過ごし方を紹介してほしい(テントの中向けのアクティビティの準備が必要)。テント裏のスペースがもっていないので、イベントや移動販売、朝市とセットになっていけばよいですね。施設の使い方やアクティビティを最初に案内してくれる案内役の方がいればもっと楽しめると思います。

・グランピングのテントや設備についてはすごくテンションが上がりよかったです。せっかく鴨川まで来ることになるので、買い物できる場所、鴨川の良さが分かるものがあればよかったです。会場案内の為に立て看板などがあると良かったかもしれません。

・少し寒かったけれど楽しかった。水回りがすぐくないので、大きくなったらちょっと大変かなと思いました。

・良かった点。スタッフさん、設備の充実度、おしゃれ度、イベントの楽しさはすべて最高でした!! 埼玉から朝5時に家を出てきましたが、楽しすぎて全く眠くなることもなく、ずっと興奮しっぱなしでした。ビーチヨガも投網もバーベキューも大満足です。ぜひまた来たいと思いました。インスタ映え最高でした。今後お願いします。会場が若干分りづらかったので目印になるものがあるとより嬉しいです。

・グランピングもヨガも投網も初めての体験でしたが、とても楽しめました。テント等の設備もおしゃれで女子心がくすぐられました。夜になったらキャンドルや灯がもってきれいなんだろうなと思いました。それを見る前に帰るのは少し残念です。海が見えるロケーションで、このような体験ができてよかったです。とても充実した休日になりました。ありがとうございました。

天候や、事前・当日の案内に関してはネガティブ評価が多い。一方で、ロケーションや設備はポジティブ評価が多い。

この調査結果からは、鴨川ならではの「ロケーション」訴求、鴨川ならではの「アクティビティ」開発が重要といえる。その具体案としては「仁右衛門島」「鴨川シーワールド」「棚田」での開催の検討、コンテンツ・アクティビティとして「南房総の夜空」の活用法の開発が挙げられる。



# 海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020

---

提出版 Ver.3

作成:平成30年3月30日

受託者:  
ヴィジョンクエスト株式会社

業務執行責任者:  
代表取締役 斉藤隆秀



# 目次

---

## 第1章 本ロードマップの定義

1：策定目的・範囲	5
-----------	---

## 第2章 既存計画の整理

1：第2次鴨川市総合計画	7
2：前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画	8
3：海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業	9~10
4：鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画	11~13
5：スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画	14~15
6：まとめ	16~17

## 第3章 現状分析（各計画と現状のギャップ整理）

1：内部環境の実態と課題整理	19
2：外部環境の実態と課題整理	20~22
3：現状分析まとめ	23
4：ギャップ（課題）対策として考慮すべき留意点	24



## 第4章 ロードマップ2018-2020

1：「良質な日常の提供」実現に向けたロードマップ	26
2：各計画・各事業実施策（案）	27
A：鴨川観光プラットフォーム機能強化	28~34
B：インフラ整備（拠点整備）	35~36
C：官民協働（商工・観光事業者連携）	37~40
D：スポーツコミッションの形成	41
E：その他推進検討すべき施策	42~44
3：実現に向けた体制整備	
A：鴨川観光プラットフォーム体制案	45
B：鴨川観光プラットフォームの役割	46
C：鴨川観光プラットフォームと関連団体共同運営体制案	47~49
4：年次別ロードマップ	50~52
5：エリア別ロードマップ	
A：鴨川エリア	53~54
B：天津・小湊エリア	55~56
C：長狭エリア	57~58
D：江見・太海エリア	59~60
<b>補足資料：鴨川ならではの地域資源「棚田×天の川」</b>	61

# 海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020

---

## 第1章 本ロードマップの定義



# 1 : 策定目的・範囲

計画名	海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020
-----	----------------------------------

本戦略の定義	策定目的	<p>1. 第2次鴨川市総合計画にも掲げられる観光コンセプト「心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川」、そして前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画で掲げられる「<b>良質な日常の提供＝ウエルネスリゾートの実現</b>」の達成に向けた具体的施策案を整理し、実施手法・実施期間を明確化させる。</p> <p>2. 現在推進している3つの地方創生関連事業を整理し、本戦略との関連性を明確化させる。</p> <p>3. 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画で課題定義されている「計画と地域実態のギャップ」を解消する手法を、外部的・内部的環境調査を基に検討し、本戦略に組み込むことで、地域一体となった推進体制の形成を目指し、市内全域に波及する計画推進を目指す。</p> <p>4. 既存計画・事業案の具体的な手法や関連性を明確化させ、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●鴨川観光プラットフォーム株式会社（以下「鴨川観光プラットフォーム」という）の役割・領域・年次でなすべき業務の明確化を行う。</li> <li>●鴨川観光プラットフォーム以外の組織・団体の役割を明確化させ、鴨川観光プラットフォーム任せにならないよう役割分担を明確化させる。</li> </ul>
	策定範囲	<p>盛り込むべき計画・事業等一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第2次鴨川市総合計画</li> <li>●前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画</li> <li>○「海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業」</li> <li>○「鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画」</li> <li>○「スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画」</li> </ul>



# 海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020

---

## 第2章 既存計画の整理

# 既存計画の整理

## 1：第2次鴨川市総合計画（観光部門）

### ①計画概要

#### 基本方針

戦略的な観光まちづくりに向け、新たな観光振興基本計画の策定を進めます。また、道の駅等をはじめとする既存の施設の一層の魅力化を図るとともに、街路灯の更新や観光トイレ、駐車場の整備なども継続的に実施していきます。

新たな魅力づくりでは、海辺の魅力づくり事業への取組みのほか、メディカル・ヘルスツーリズム<sup>※</sup>やプロ野球キャンプ地としての知名度や充実したスポーツ施設を活用したスポーツツーリズム<sup>※</sup>など、本市の強みを活かした新たな観光・交流資源の開発などにも取り組んでいきます。

また、「産学民官」連携により設置された「鴨川市観光プラットフォーム推進協議会」を推進組織として、「心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川」をコンセプトとする地域ブランディングやシステマ的な情報発信を行うとともに、旅行者の利便性の向上を図るため、観光の総合窓口としての機能も充実させていきます。

なお、これらの推進に向けては、城西国際大学観光学部の存在は欠かすことができません。観光振興基本計画づくりや、人材育成、あるいは新たな観光魅力の創造など、様々な場面で連携を深めていきます。

#### 評価指標

指標	現状値	目標値	備考
年間観光入込客数	295.1万人 (平成26年)	410万人	
年間宿泊者数	83.5万人 (平成26年)	100万人	
中間支援組織の取扱件数（鴨川市観光プラットフォーム推進協議会）	2,206人 (平成26年度)	5,000人	
外国人宿泊者数	2,031人 (平成26年)	4,000人	

### ③総括

観光を取り巻く環境

旅行者ニーズ多様化	人口減少
地域間競争激化	インバウンド拡大
東日本大震災契機価値観変化	PR戦略の転換
少子化高齢化	地域ブランディングの欠如

### ②実施計画

#### 施策・事業内容

##### ○観光振興施策全般の総合的な推進

事業名	事業内容	担当課
観光振興基本計画の策定及び推進	観光振興施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、新たな観光振興基本計画を策定し、これを推進します。	観光課

##### ○観光・交流資源の整備充実

事業名	事業内容	担当課
温泉事業の活性化	温泉資源を活用した宿泊事業や観光事業などへの支援を行い、宿泊客の誘致を推進します。	観光課
海岸砂浜の有効活用	ライフセーバーの雇用や監視所等の施設整備などの海水浴関連設備の強化を図り、安全・安心な海水浴場の提供に努めるとともに、海岸の新たな利用方法を検討します。	観光課
市営駐車場の適切な維持管理の推進	JR小阪駅前駐車場をはじめ、市営駐車場の適切な維持管理等を推進し、観光客等の利便性の向上を図ります。	観光課
観光関連施設等の整備	計画的な観光公衆トイレの整備及び適正な維持管理、観光資源を活かしたトレッキングルートの整備等を推進し、観光客の利便性の向上と観光地としての美しさを確保し、高品質な観光地を創ります。	観光課 環境課
街路灯の更新整備	観光サイン・施設灯整備計画に基づき、老朽化した街路灯の更新整備を実施し、市域の一体性の確保や街並み景観の整備を図るとともに、観光客を安心して誘導でき、安全・安心なまちづくりを推進します。	観光課
オーシャンパークの充実	海の駅に求められる休憩機能、情報発信機能、一次産業をはじめとする地域との連携機能などの多面的な機能を十分に発揮しながら、老朽化した施設の維持管理を徹底に行うとともに、高級の大規模設備についても有効性の検証、事業化の推進を図ります。	観光課
観光振興関連プロジェクトの支援	市内の民間団体等が実施する観光振興プロジェクト等への支援を行い、多様な主体による観光まちづくりを推進するとともに、一層の観光誘致を図ります。	観光課
安全・安心な魅力ある海岸づくり	関係団体の連携のもと、海岸利用のルールづくりに取組み、年間を通じて誰もが気持ちよく利用できる、安全・安心で魅力ある海岸づくりを推進します。	観光課
前原・横溝海岸周辺・海辺の魅力づくり事業	本市の新たな魅力づくり、さらには美しい海原を有するまちとしてのイメージとブランドの確立に向け、フィッシャーリーフから待潮川河口周辺に至るまでを中心として、東条・前原・横溝海岸一帯の再開発・利用計画を策定します。	観光課 観光課 観光課 都市建設課 他

##### ○観光イベント等の充実

事業名	事業内容	担当課
観光イベント等への支援	民間団体等が実施する観光イベント等への支援を行い、多様な主体による観光まちづくりを推進するとともに、一層の観光誘致を図ります。	観光課
観光イベント等の誘致	様々な主体が実施する全国的知名度を有するイベント等を誘致し、一層の観光誘致を図ります。	観光課

##### ○受入れ体制の強化

事業名	事業内容	担当課
観光団体の機能強化	観光振興に向けての中核的な組織である観光協会の実施する観光宣伝や観光イベント事業に対して支援を行い、一層の観光誘致を図ります。	観光課
近隣市町村等との広域連携の推進	近隣市町村との連携による宿泊・滞在型観光推進協議会など、様々な形で広域連携を推進し、地域全体での観光誘致を推進します。	観光課
中間支援組織の機能強化	産学民官の連携による設置された鴨川市観光プラットフォーム推進協議会への支援を実施し、観光の総合窓口づくりのほか、ブルーツーリズム <sup>※</sup> やグリーンツーリズム <sup>※</sup> をはじめとした新たな観光プログラムの開発や販売、観光宣伝の実施など、地域全体で観光誘致に取り組む鴨川版DMO <sup>※</sup> としての機能を強化します。	観光課

##### ○地域イメージの確立及び観光関連情報のシステマ的な発信

事業名	事業内容	担当課
情報発信力の強化（観光宣伝キャンペーンへの参加）	観光宣伝キャンペーンへの参加や、鴨川収穫祭等独自の観光キャンペーンの実施により、本市の魅力を十分に発信し、新たな観光誘致を図ります。	観光課
観光宣伝ツールの充実	観光プラットフォームの作成のみならず、市ホームページ等のインターネットを活用した情報発信の適正な活用を推進し、観光宣伝の促進を図ります。	観光課
フィルムコミッションの推進	映画、ドラマ等のロケ地帯を新たな観光コンテンツと捉え、観光客等に対するロケ地の情報提供や撮影の誘致を積極的に行い、本市の宣伝及び地域のイメージアップを図ります。	観光課
ふるさと大使制度の推進	本市の有する豊かな地域資源を広く宣伝周知し、本市のイメージアップ及び観光振興を図るため、ふるさと大使の活用を推進します。	企画政策課

##### ○インバウンド<sup>※</sup>の推進

事業名	事業内容	担当課
インバウンド <sup>※</sup> に対応できる人材の育成	城西国際大学等との連携により、インバウンド <sup>※</sup> に対応できる人材の育成を図るとともに、地域での活用方法を検討し、外国人旅行者の受入れ体制の強化を図ります。	観光課
インバウンド <sup>※</sup> の観光宣伝の充実	日本国の滞在を行っている旅行会社をターゲットとした宣伝活動を行うとともに、外国の旅行会社、メディア等を対象に、本市を紹介するためのフィルムツアーを実施し、観光宣伝の充実を図ります。	観光課

##### ○千葉ロッテマリーンズのキャンプ等の誘致

事業名	事業内容	担当課
千葉ロッテマリーンズのキャンプ等の誘致	千葉ロッテマリーンズの鴨川キャンプを引き続き誘致し、「スポーツ観光交流都市・鴨川」を定めた情報発信することにより、地域活性化を図ります。また、球団や後援会組織との連携のもと、各種イベントや地域交流を行い、市民スポーツの振興を図ります。	スポーツ振興課

### 基本方針

新たな観光振興基本計画策定

<コンセプト>  
心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川

推進組織体制の強化  
人材育成・新たな観光魅力創造



海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略2018-2020

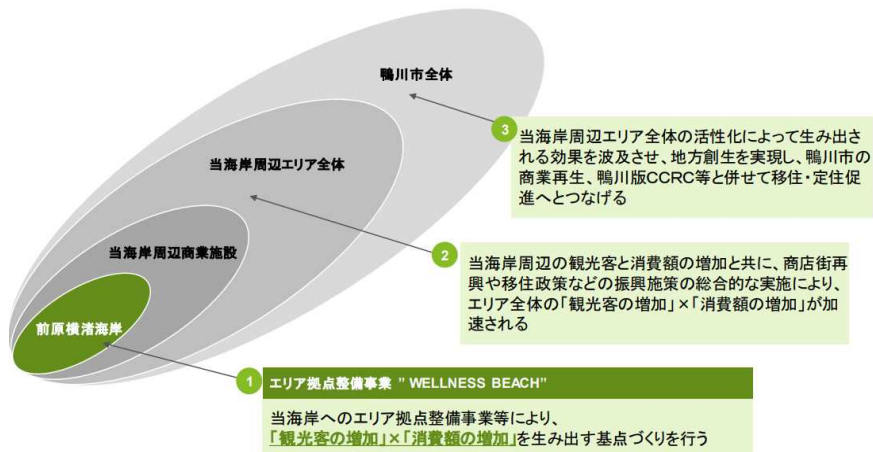
# 既存計画の整理

## 2：前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画

### ①計画概要

統一的なエリア活性化施策の推進により「観光客の増加」×「消費額の増加」を生み出し、鴨川市全体を活性化させる基点となることが、当海岸の目指すべき姿である

当海岸周辺が目指すべき姿



### ②実施計画

エリア拠点創出構想の実現に向け優先順位を定め、試行事業の実施・検証も含めてスモールスタートし、段階的に事業を拡大・定着化させる

#### 実行に向けたロードマップ

- 5年目の魅力体験広場およびエリアマネジメントセンターの運営開始のマイルストーンに向けて計画・整備を進める
- 10年目を迎えるまでに、ターゲット層の拡大に向けて外国人観光客の取り込み計画作成を進める

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
◆マイルストーン		◆試行事業の運営開始	◆参入事業者の決定		◆魅力体験広場の開設 ◆エリアマネジメントセンター開設					◆外国人観光客の取込
海辺の魅力再活性化計画の策定										
エリア拠点整備計画の策定等										
■ 監視小屋の設置										
■ 拠点整備方針の決定										
■ エリアマネジメント体制構築										
■ 試行事業の実施・検証										
■ 魅力体験広場事業計画の策定										
■ 空き家情報の収集・整理										
魅力体験広場・エリアマネジメントセンター設置等										
■ チャレンジショップの開設										
■ 拠点参入民間事業者の選定										
■ 魅力体験広場の整備・開設準備										
■ エリアマネジメントセンター設計・建設										
エリア拠点の運営										
■ ターゲット拡大計画の策定・実施										

### ③総括

良質な日常の提供というコンセプトに基づき統一的な価値提供を実施する

「良質な日常の提供」＝ウエルネスリゾートの実現

■コンセプトに基づく3つの価値提供

- 身体的価値
- 精神的価値
- 社会的価値

【鴨川市観光コンセプトとの整合性】

「心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川」

1. エリア拠点において「良質な日常」の具現化

2. 良質な日常のイメージを周辺エリア全体へと波及させ、「心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川」を実現



# 既存計画の整理

## 3：海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度		課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業	H28			前原海水浴場及び周辺サーフポイント入込客数11,000人増	
<ソフト事業>					
○前原横渚海岸周辺活用計画の策定及び広報活動の実施	H28		海水浴客の減少、新たな魅力の創出、地域ブランディングの確立	同上	官民による検討組織設置、利活用計画策定
○前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会・開催	H29		海水浴客の減少、新たな魅力の創出、地域ブランディングの確立	同上	推進委員会開催運営
①事業推進体制構築・推進委員会支援等委託	H29		専門人材の育成、体制強化	同上	拠点整備方針の具体化、観光施策の企画・広報統一化
②試行的取り組みや各種アンケート結果及び観光施策検証と観光戦略検討委託	H29		市場ニーズ把握、マーケティング機能強化	同上	観光振興計画の総合的検証、観光戦略の明確化
○安全で安心な海水浴場の確保	H29		安心・安全の担保	同上	海岸清掃活動等
○空き店舗等物件情報の収集・整理	H29		商店街の空洞化、後継者の不在	同上	空き店舗等物件調査
○DMO候補法人運営強化	H29		専門人材の育成、体制強化	同上	運営強化人件費、人材育成費、PR費、窓口改修費補助
○前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会設置、開催	H30		専門人材の育成、体制強化	同上	推進委員会開催運営
○マリンスポーツ等を中心とした多様なレクリエーション機会の提供	H30		旅行ニーズの多様化	同上	マリンスポーツ、ビーチアクティビティ体験活動実施他
○安全で安心な海水浴場の確保	H30		安心・安全の担保	同上	海岸清掃活動等
○空き店舗等の情報提供及びチャレンジショップの開設支援	H30		商店街の空洞化、後継者の不在	同上	チャレンジショップ開設支援補助
○民間事業者参入支援業務	H30		地域間競争激化	同上	ロングリスト、ショートリスト、ヒアリング、選定支援
○プロジェクトマネジメント体制強化	H30		専門人材の育成、体制強化	同上	PM体制強化支援委託、宿泊施設・飲食施設勉強会委託
○DMO候補法人運営強化	H30		専門人材の育成、体制強化	同上	運営強化人件費、人材育成費、PR費、窓口業務効率化補助
○民間資金導入体制等構築	H31		地域間競争激化	同上	PPP/PFI導入に係る体制・制度構築委託
○空き店舗等の情報提供及びチャレンジショップの開設支援	H31		商店街の空洞化、後継者の不在	同上	チャレンジショップ開設支援補助
○プロモーション費	H31		PR戦略の転換	同上	特設HP作成、PR動画作成
○外国人観光客獲得に向けた調査事業	H31		インバウンドの拡大、受入れ体制整備	同上	アンケート及び現地調査・分析
○DMO候補法人運営強化	H31		自走化に向けたビジネスモデル構築、持続可能性	同上	運営強化人件費、人材育成費、PR費
○プロジェクトマネジメント体制強化	H31		自走化に向けたビジネスモデル構築、持続可能性	同上	PM体制強化支援委託

# 既存計画の整理

## 3：海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度		課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業	H28			前原海水浴場及び周辺サーフポイント入込客数11,000人増	
<ハード事業>					
○海辺における交流拠点空間整備に係る実証実験事業（コンテナハウス実証実験）	H29		海辺の新たな魅力づくりの必要性	同上	コンテナハウス購入設置
○安全で安心な海水浴場の確保	H29		安心・安全の担保	同上	海岸監視施設等の整備
○海辺における交流拠点空間整備					
（仮称）魅力体験広場整備費	H30		海辺の新たな魅力づくりの必要性	同上	フィッシャリーナ後背地整備工事、機械設備一式
○（仮称）エリアマネジメントセンター周辺区域整備	H31		観光客受入れ体制強化、利便性の向上	同上	（仮称）エリアマネジメントセンター周辺整備
○（仮称）エリアマネジメントセンター周辺の飲食・休憩施設整備	H32			同上	

### 総括

現計画実行  
状況検証

課題整理

計画精度  
向上

推進組織  
機能強化

計画実行

新計画実行  
状況検証

H30年度はフィッシャリーナ後背地整備工事（21,591千円）が、またH31年度は（仮称）エリアマネジメントセンター周辺整備費（20,091千円）が予定されているがハード整備の基本的方向性を検討する必要がある。





# 既存計画の整理

## 4：鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度	課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画	H29～		施設全体収入額320,000千円(H32)、 農商工連携開発商品数3件、 体験交流コンテンツの利用者数386千人(H32)	
<b>&lt;ソフト事業&gt;</b>				
◇農産物一次加工手順指導及び衛生指導 実施主体：市 経費名：加工関連支援委託料	H29	第一次産業の担い手不足 加工施設がないことによる輸送コストロスが大きい	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇6次産業化支援 実施主体：市 経費名：6次産業化支援委託料	H29	魅力ある商品開発の必要性	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇安心安全な農産物の集荷システム構築 実施主体：市 経費名：安心安全な農産物の集荷システム構築業務委託料	H29	集荷・出荷システムの未整備による首都圏への販売力が不足	施設全体収入額の増加に寄与	現況調査、物流事業者協業
◇農産物一次加工手順指導及び衛生指導 実施主体：市 経費名：加工関連支援委託料	H30	第一次産業の担い手不足 加工施設がないことによる輸送コストロスが大きい	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇6次産業化支援 実施主体：市 経費名：6次産業化支援委託料	H30	魅力ある商品開発の必要性	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇特別栽培等農産物認証取得に向けた個別指導等（栽培責任者及び確認責任者） 実施主体：市、JA 経費名：農産物高付加価値化支援委託料	H30		農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇みんなみの里を中心とした地域グランドデザイン基本設計業務 実施主体：市 経費名：グランドデザイン基本設計業務委託料	H30	コンテンツの陳腐化、情報発信力の低下	施設全体収入額の増加、 体験交流コンテンツの利用者数の増加	WS、フィールド調査、外部調査、コンセプト設計
◇高速バス等の運行需要調査 実施主体：市 経費名：高速バス等実証運行事業負担金	H30	公共交通機関の整備拡充	体験交流コンテンツの利用者数の増加	交通事業者との連携、首都圏PR
◇帰農者セミナー強化 実施主体：鴨川市農林業体験交流協会 経費名：帰農者セミナー支援補助金	H30	第一次産業の担い手不足	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催

# 既存計画の整理

## 4：鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度	課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画	H29～		施設全体収入額320,000千円(H32)、農商工連携開発商品数3件、体験交流コンテンツの利用者数386千人(H32)	
<ソフト事業>				
◇空き家バンク連携強化 実施主体：鴨川市ふるさと回帰支援センター 経費名：空き家バンク事業補助金	H30	高齢化・人口減少	体験交流コンテンツの利用者数の増加	千葉県宅地建物取引業協会、ふるさと回帰支援センター協業
◇農産物一次加工手順指導及び衛生指導 実施主体：市 経費名：加工関連支援委託料	H31	第一次産業の担い手不足	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇6次産業化支援 実施主体：市 経費名：6次産業化支援委託料	H31	魅力ある商品開発の必要性	農商工連携商品開発に寄与	専門家招聘、セミナー・講習会開催
◇生鮮品等物流効率化実証 実施主体：交通事業者 経費名：生鮮品等物流効率化実証委託費	H31	流通販売網の構築・強化	施設全体収入額の増加に寄与	現況調査、物流事業者協業
◇高速バス等の実証運行 実施主体：市 経費名：高速バス等実証運行事業負担金	H31	公共交通機関の整備拡充	体験交流コンテンツの利用者数の増加	交通事業者との連携、首都圏PR



# 既存計画の整理

## 4：鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度	課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画	H29～		施設全体収入額320,000千円(H32)、農商工連携開発商品数3件、体験交流コンテンツの利用者数386千人(H32)	
<ハード事業>				
◇大賀ハスの里整備・改修事業	H30	農村地域における田園風景を象徴する施設	体験交流コンテンツの利用者数の増加	周辺環境調査、事業者連携
実施主体：市				
経費名：大賀ハスの里整備事業費				
◇ジビエの提供に向けた流通体系の整備	H30	地域資源の高付加価値化	施設全体収入額の増加に寄与	地元猟友会実態ヒアリング、課題整理、解決策検討
実施主体：地元猟友会				
経費名：野生動物有効活用補助金				
◇地域支え合い施設整備	H31	住民や患者における農業を核とした交流スペースの確保	体験交流コンテンツの利用者数の増加	周辺環境調査、事業者連携
実施主体：市				
経費名：地域支え合い施設整備費				



# 既存計画の整理

## 5：スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度	課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画	H30～		総合運動施設利用者数100千人(H32)、 利用料収入21,000千円(H32)、 全日本orプロスポーツ合宿等年間団体数11団体(H32)	
<ソフト事業>				
■スポーツ産業振興計画の策定	H30	スポーツを中心とした観光、商業、地域産業振興の計画未整備	スポーツを通じて地域経済全体に波及効果の見込める戦略策定	スポーツを通じた地域振興推進委員会(仮称)設立・運営
実施主体：市				
経費名：振興計画書策定業務委託料				
経費名：検討会議開催旅費費用弁償等				
■鴨川にふさわしいスポーツを考える講演会、シンポジウム開催	H30	千葉ロッテマリーンズキャンプ、モンテディオ山形合宿実績有	トップレベルのスポーツを感じることが可能な環境整備、交流機会創出	専門家招聘、後援会・シンポジウム開催
実施主体：市				
経費名：講演会、シンポジウム実施委託料				
■スポーツを通じ地域に人を呼び込むコーディネーター招致事業	H30	オルカ鴨川H28シーズン有料試合実施数年間3回、公式試合開催の増加	なでしこ1部リーグの誘致、キャンプ・合宿誘致数の増加	専門家招聘、地域団体との連携
実施主体：市				
経費名：コーディネーター賃金・旅費等				
■みんなが鴨川に集まる合宿・大会等誘致事業	H30	千葉ロッテマリーンズキャンプ、モンテディオ山形合宿実績有	実績種目+αのキャンプ・合宿誘致数の増加	ターゲティングプロモーション実施
実施主体：市等				
経費名：より多くの合宿・大会等の誘致のためのPR活動、プロモーション				
■鴨川にふさわしいスポーツを考える講演会、シンポジウム開催	H31	鴨川版CCRC構想、アクティブシニアへの環境整備	自らが選手またはボランティアとして活躍できる環境の実現	専門家招聘、後援会・シンポジウム開催
実施主体：市				
経費名：講演会、シンポジウム実施委託料				

# 既存計画の整理

## 5：スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画

### 計画概要

### 実施計画

既存計画名	策定年度	課題・背景	ゴールの定義	実施すべき施策
地方創生推進交付金事業 スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画	H30～		総合運動施設利用者数100千人(H32)、 利用料収入21,000千円(H32)、 全日本orプロスポーツ合宿等年間団体数11団体(H32)	
<ソフト事業>				
■スポーツを通じ地域に人を呼び込むコーディネーター招致事業	H31	オルカ鴨川H28シーズン有料試合実施数年間3回、公式試合開催の増加	なでしこ1部リーグの誘致、キャンプ・合宿誘致数の増加	専門家招聘、地域団体との連携
実施主体：市				
経費名：コーディネーター賞金・旅費等				
■みんなが鴨川に集まる合宿・大会等誘致事業	H31	千葉ロッテマリーンズキャンプ、モンテディオ山形合宿実績有	実績種目+αのキャンプ・合宿誘致数の増加	ターゲティングプロモーション実施
施主体：市等				
経費名：より多くの合宿・大会等の誘致のためのPR活動、プロモーション				
■スポーツコミッション組織育成事業	H31	2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催	大規模スポーツ大会・キャンプ・合宿等誘致	組織体制検討、集客システム構築検討
実施主体：鴨川観光プラットフォーム株式会社				
鴨川観光プラットフォームと連携したスポーツによる集客システム構築委託料				
■明日のスポーツを考える講演会、シンポジウム開催	H32	鴨川版CCRC構想、アクティブシニアへの環境整備	自らが選手またはボランティアとして活躍できる環境の実現	専門家招聘、後援会・シンポジウム開催
実施主体：市				
経費名：講演会、シンポジウム実施委託料				
■みんなが鴨川に集まる合宿・大会等誘致事業	H32	千葉ロッテマリーンズキャンプ、モンテディオ山形合宿実績有	実績種目+αのキャンプ・合宿誘致数の増加	ターゲティングプロモーション実施
施主体：市等				
経費名：より多くの合宿・大会等の誘致のためのPR活動、プロモーション				
■スポーツを通じ地域に人を呼び込むコーディネーター招致事業	H32	オルカ鴨川H28シーズン有料試合実施数年間3回、公式試合開催の増加	なでしこ1部リーグの誘致、キャンプ・合宿誘致数の増加	専門家招聘、地域団体との連携
実施主体：市				
経費名：コーディネーター賞金・旅費等				
■スポーツコミッション組織発展事業	H32	2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催及び以降のインバウンド対策	大規模スポーツ大会・キャンプ・合宿等誘致	組織体制整備、集客システム運営
実施主体：鴨川観光プラットフォーム株式会社				
観光プラットフォームと連携したスポーツイベント実施、誘客プロモーション委託料				

H30年度より本計画がスタートする。主体的運営組織としてスポーツコミッションを形成し、集客面・ブランディング面で鴨川観光プラットフォームと戦略的連携策を構築する必要がある。





### 第2次鴨川市総合計画

#### 心と身体が満たされる癒しのリゾート鴨川（観光コンセプト）

- 観光振興施策全般の総合的な推進
- 観光交流資源の整備充実
- 観光イベント等の充実
- 地域イメージの確立及び観光関連情報のシステムの発信
- インバウンドの推進

### 前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進事業

#### 「良質な日常の提供」＝ウエルネスリゾートの実現

- コンセプトに基づく3つの価値提供  
身体的価値 精神的価値 社会的価値

### 総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画

#### 農業の振興と農村生活の体験交流を軸に「生涯活躍のまち」推進に向けた機能の充実

- 次世代の農業担い手育成
- 6次産業化の支援
- G A P 認証指導
- ターミナル機能強化
- 空き家対策
- 地域ランドデザインの設計

### スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画

#### スポーツを通じた新たな交流拠点づくりと地域の活性化

- スポーツ産業振興計画策定
- 専門人材の招聘・育成
- 合宿・大会誘致活動
- スポーツコミッション組成
- 集客システム構築
- スポーツイベント実施・誘客PR

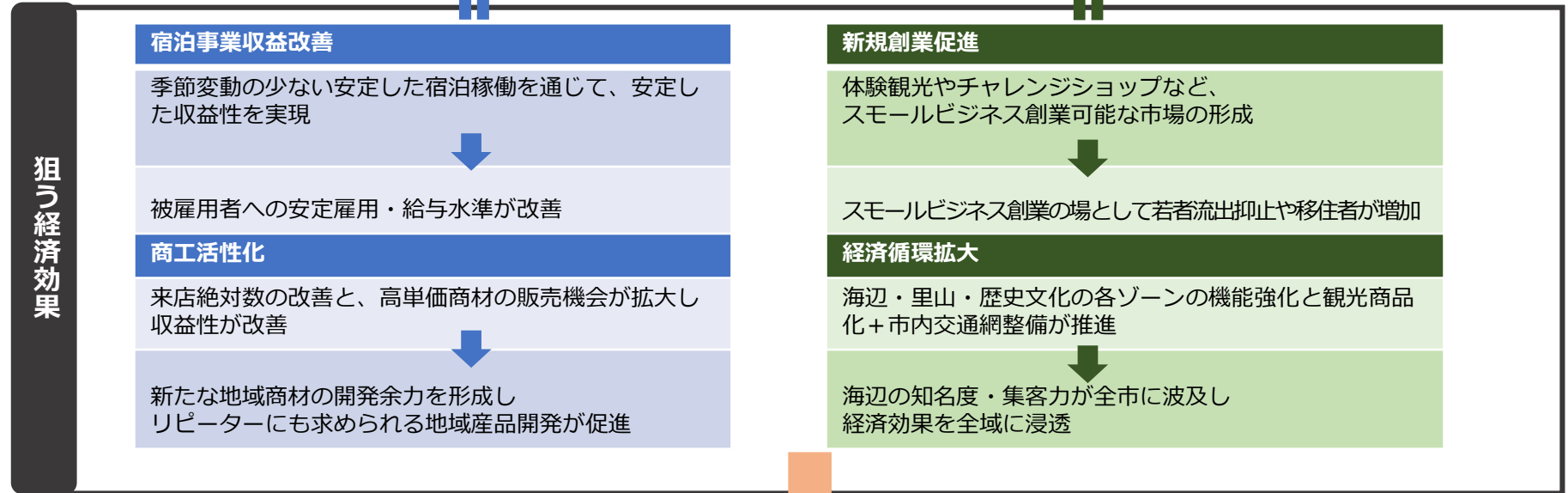
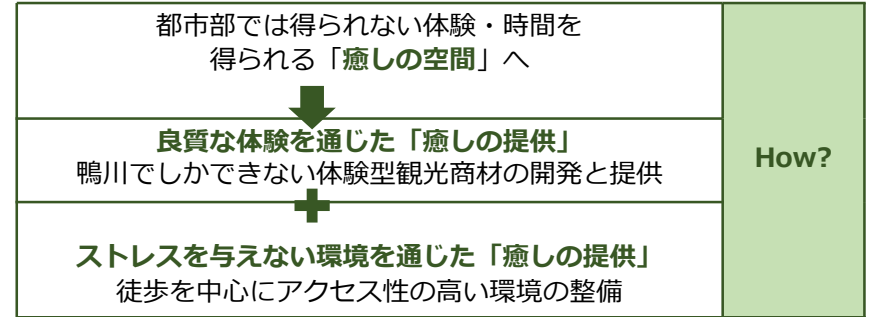
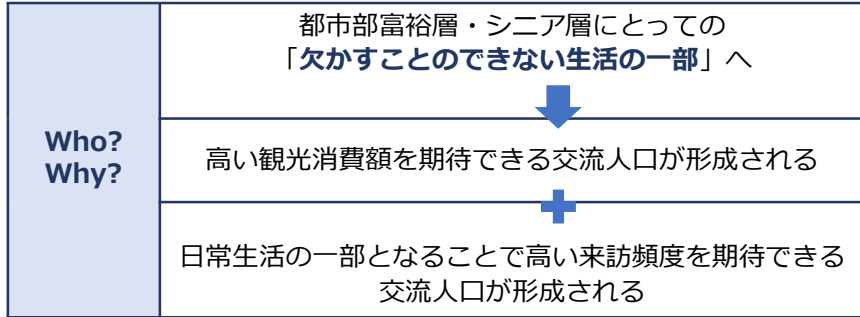
#### 〔ゴールの設定〕

「良質な日常の提供」＝ウエルネスリゾートの実現を通じ、  
海辺や里山、そしてまちなかが一体となった経済還流を形成する。  
持続的な「賑わい」のある鴨川の実現＝強い鴨川づくりへ

# 既存計画の整理

6:まとめ

## 良質な日常の提供～ウエルネスリゾートの実現～



持続的な「賑わい」のある鴨川の実現 = 強い鴨川づくりへ

# 海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020

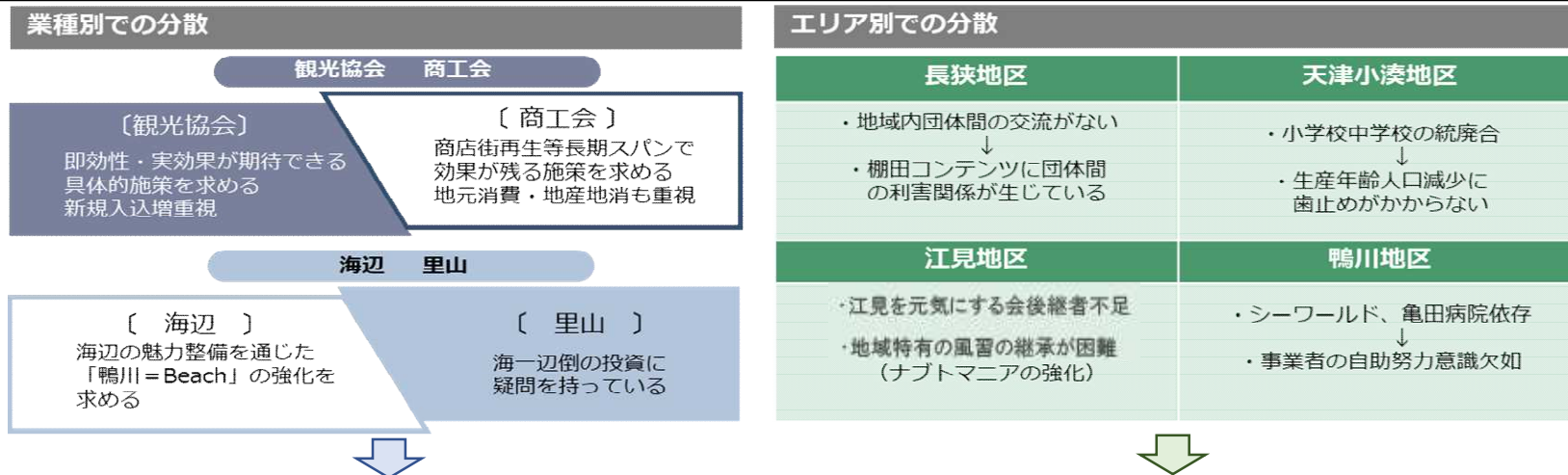
---

## 第3章 現状分析（各計画と現状のギャップ整理）

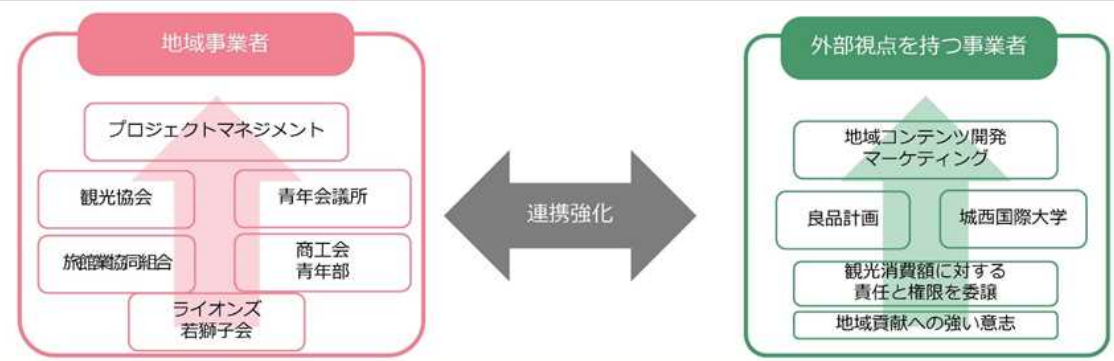


# 1：内部環境の実態と課題整理

内部環境のまとめ：団体・エリア単位で優先順位が分散・不統一な状況



地元の若手人材が中心となった組織を確立することが重要



**世代交代が必要**

1. 旅館業協同組合と商工会には発注者と納入業者という立場のしごらみがある
2. 団体間、地域間のしごらみについて50～60代経営者の意識が強い
3. 50～60代経営者が時代の変化に対応できていない

求められる環境整備：新たな担い手の育成・若手の中核化・エリアや業種間調整を専任で推進できる体制

鴨川観光プラットフォームの機能強化が必要不可欠

## 2：外部環境の実態と課題整理

### 属性分布

#### 調査目的：

1. 鴨川市の観光資源と想定顧客セグメントの興味関心度を把握する
2. 上記調査結果から鴨川市の観光モデルコースを設計する
3. 観光モデルコース毎のターゲット顧客に対してwebマーケティングプランを策定する

実施期間：2018年3月17日～18日

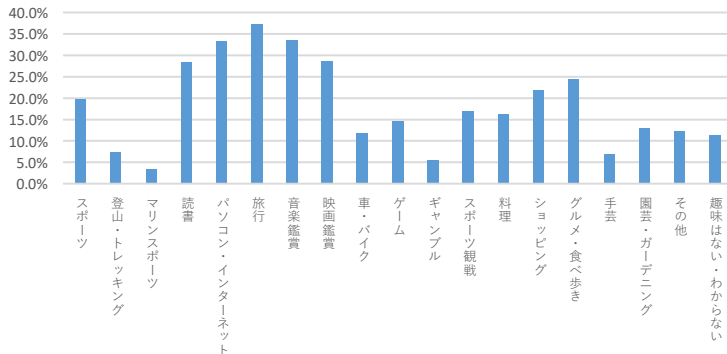
調査方法：インターネット調査  
(クロス・マーケティング アンケートモニター使用)

調査対象：首都圏1都3県 (東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県)  
10代～70代男女

回収数：2,800サンプル

性別	年代	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	合計
男性	10代	50	50	39	35	174
	20代	50	50	61	65	226
	30代	50	50	50	50	200
	40代	50	50	50	50	200
	50代	50	50	50	50	200
	60代	50	50	50	50	200
	70代以上	50	50	50	50	200
女性	10代	50	50	50	50	200
	20代	50	50	50	50	200
	30代	50	50	50	50	200
	40代	50	50	50	50	200
	50代	50	50	50	50	200
	60代	50	50	50	50	200
	70代以上	50	50	50	50	200
合計		700	700	700	700	2800

#### FS10 趣味



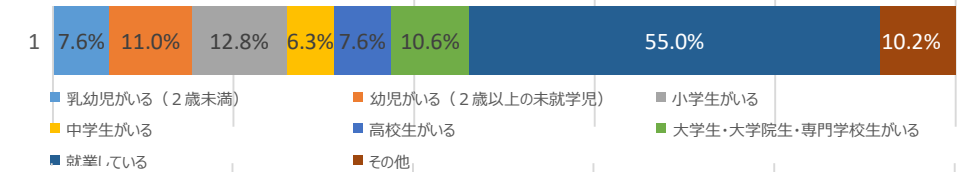
#### FS4 婚姻状況



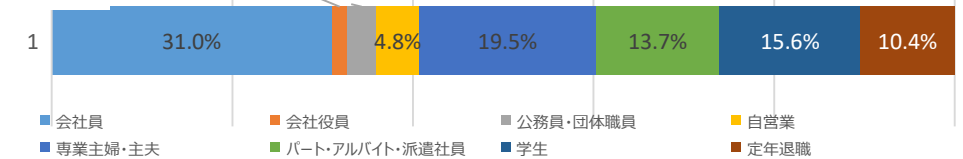
#### FS5 子どもの有無



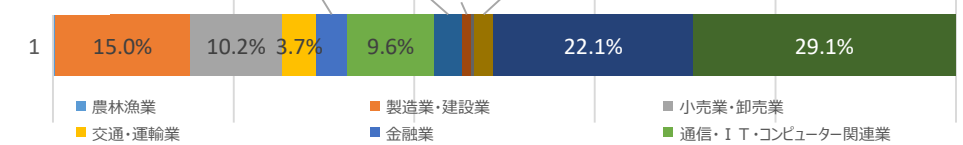
#### FS6 子どもの就学・就業状況



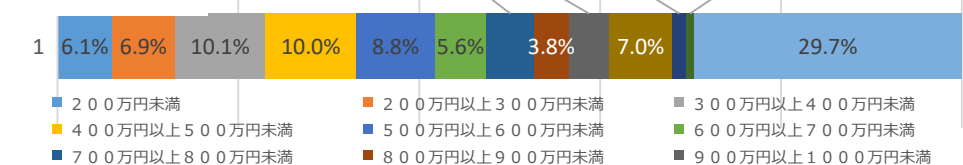
#### FS7 職業



#### FS8 業種



#### FS9 世帯年収



## 2：外部環境の実態と課題整理

### 外部環境のまとめ ターゲット⇔コンテンツマトリックス

調査対象における各属性と鴨川市コンテンツの相性を可視化すると以下の通りである。関心度において偏差値の高い顧客設定を抽出し記載

		誕生寺	清澄寺	鯛の浦	仁右衛門島	地引網	サーフィン	カヤック	SUP	釣り	ビーチコーミング	自転車ツーリング	イチゴ狩り	鴨川シーワールド	菜花摘み	森林散策ガイドウォーク	宿坊	高祝染体験	うどんづくり体験	もちつき体験	太巻き祭り寿司	シーグラス工芸	ガラス工芸
単 純 集 計 表 コ ン テ ン ツ マ ト リ ッ ク ス	男性10代						◎ 17.7	○ 13.8	○ 10.9	◎ 16.8		◎ 20.3											
	男性60代					○ 14.4																	
	男性70代	◎ 19.1	○ 14.3	◎ 17.2	○ 13.6	◎ 21.9										◎ 16.6							
	女性10代						◎ 16.0	○ 13.2	○ 10.8		○ 15.5		◎ 19.3	○ 11.6						○ 13.9			
	女性20代										○ 15.4			○ 11.1									
	女性30代										○ 15.4			◎ 11.6									
	女性50代														○ 10.5	○ 10.1							
	女性60代														○ 10.5	◎ 20.1					◎ 20.9		
	女性70代														◎ 23.0	○ 14.6					◎ 23.4		
ク ロ ス 集 計 表 コ ン テ ン ツ マ ト リ ッ ク ス	男性 趣味料理					○ 15.2				◎ 24.2													
	男性 趣味登山					○ 15.2				◎ 24.2							○ 19.0						
	女性 趣味有り																	○ 10.0~22.4					
	学生																					○ 11.7	○ 11.6
	小学生の 子有り					○ 12.8																	
	乳幼児・ 幼児有り																			○ 11.4			

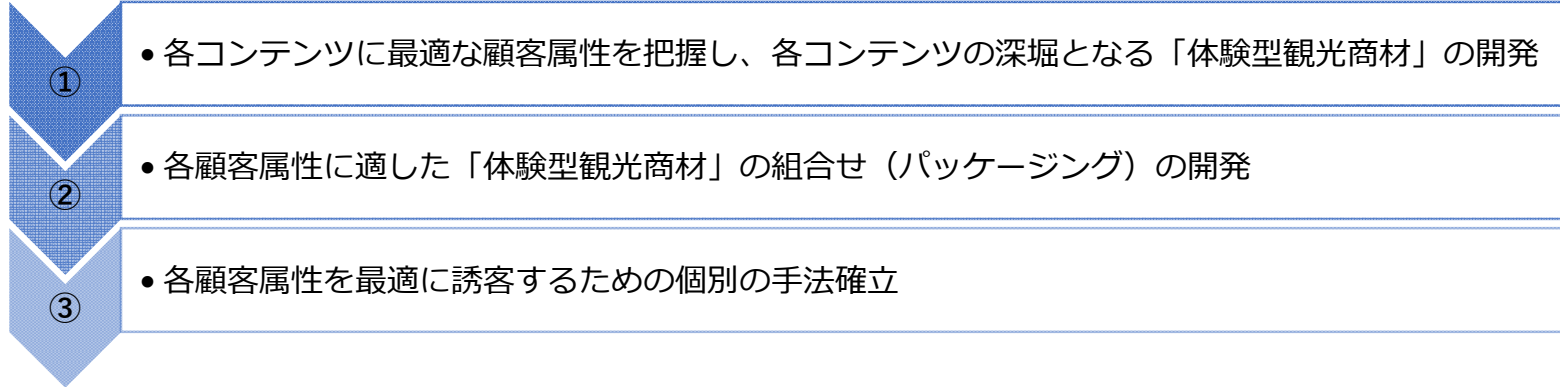
【関心度の全体平均比】 平均値よりも10ポイント以上高い場合は○、16ポイント以上高い場合は◎とする。



## 2：外部環境の実態と課題整理

### 外部環境のまとめ

鴨川市はアンケート調査でも多様で魅力的な観光資源を有していることがわかる。ただし、個々のコンテンツは万人受けするものではなく、世代・性別ごとの趣向性に左右されるものが多く、



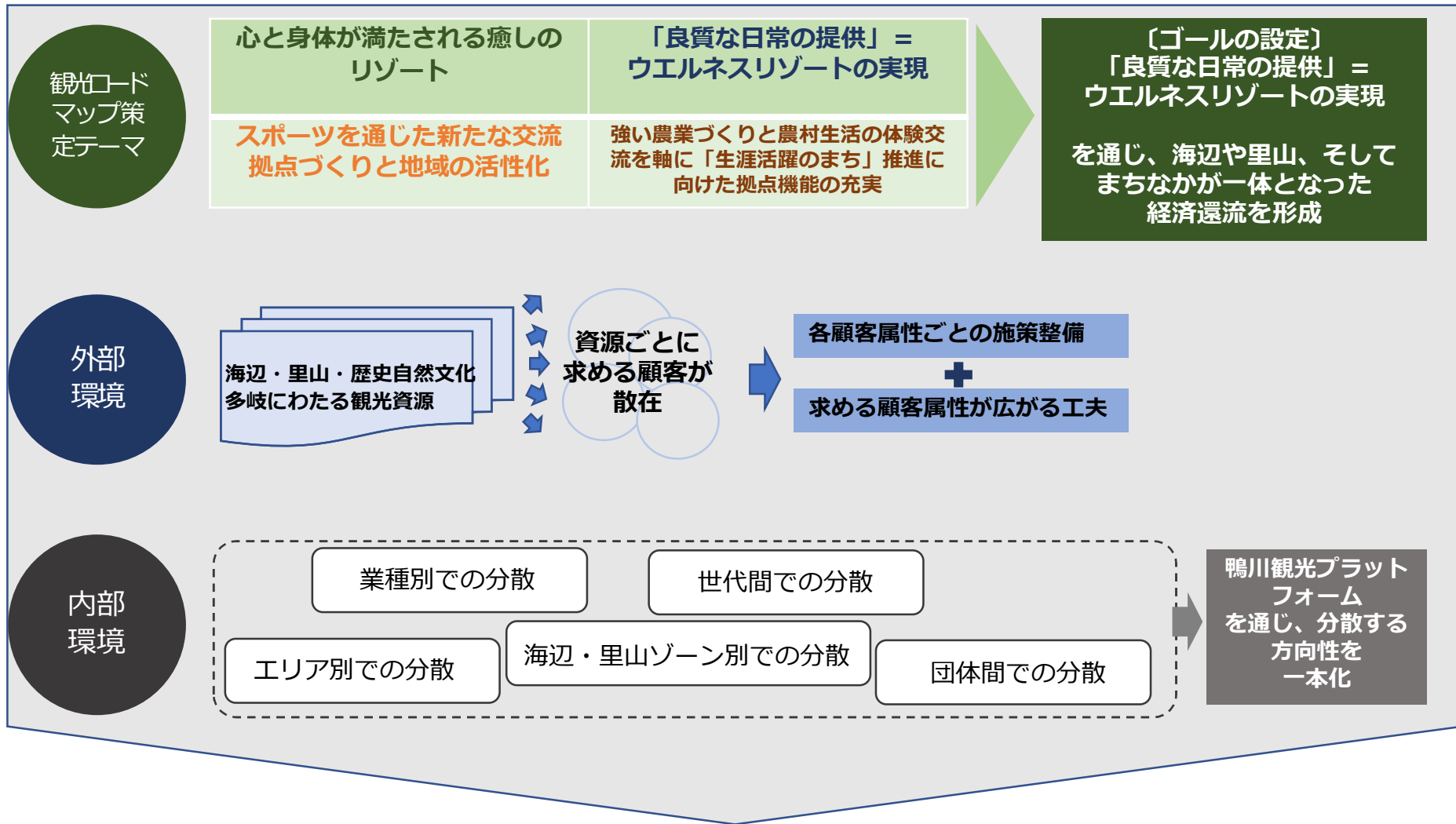
を通じた**各顧客属性ごとの満足度・滞在時間・消費額を上げるための施策を1属性ずつ整備する必要**がある。同時に、**各コンテンツを求める顧客属性が広範囲化するための工夫**も求められる。

参考：各顧客属性ごとの施策整備・適合する顧客属性の広範囲化に関しての具体的な施策案（例）

パッケージング事例		顧客属性の広範囲化を生む工夫	
対象	60代～70代シニア男性	商材	サーフィン教室
歴史	誕生寺での写経体験	通常の顧客属性	10代男女
海辺	地引網体験等漁業体験	新規で狙う顧客層	50代～60代男性アクティブシニア
宿泊	自分が捕った魚を使った漁師飯を提供できる宿の手配	手法	健康増進活動としてのサーフィン理論整備 「友達になれる」同世代指導員によるコーチング や成功シーンの映像化（＝持ち帰れる体験）
滞在時間の長期化と、疲れを翌日に残さない癒しの提供		新しい挑戦をする場と仲間（先生）による来訪のリピート化と、家族・友人に見せたい欲求の満足	

### 3 : 現状分析まとめ

各計画の重点施策と内部環境・外部環境まとめ



持続的な「賑わい」のある鴨川の実現 = 強い鴨川づくりへ



## 4：ギャップ（課題）対策として考慮すべき留意点

### 1：体制面についての考慮

#### ①鴨川観光プラットフォームに業務負荷が集中しない事業推進とする。

鴨川観光プラットフォームは、観光関連事業の中核として広範囲の事業運用を担っていかなくてはならないが、運営知識等を持った専門人材の確保・育成には時間を要する。体制整備までに要する時間を考慮した場合、本ロードマップで示す実施事業の立案・構築・運用の全てを一元的に担うことは業務負荷的に厳しいものがある。本ロードマップでは、各施策の立案・構築までの立ち上げ段階を行政主体とし、運用の定形化・標準化が完了した段階で鴨川観光プラットフォームに運営主体を移譲していく「官民協働創業型」運営を基本とする。

#### ②市内民間事業者の参加機会を最大化させる。

上記①の通り、立案・構築に関する立ち上げ段階を行政主体とするが、実態は行政を事務局とした市内民間事業者への委託事業として各事業の構築を推進すべきと考える。これにより観光関連事業に主体的に参画する事業者の裾野を広げ、幅広い知見や人材を組織化させることが期待でき、ALL鴨川体制で本ロードマップ実現に向けた体制が構築され、かつ観光関連事業そのものの市内認知度を拡大させる効果も期待できる。

### 2：組織間・エリア間の横のつながり形成を重視

#### ①組織・エリア間の調整を通じてALL鴨川体制を構築

海辺・里山・自然・歴史と幅広いカテゴリーに分散している鴨川市の観光資源を、顧客属性に合わせて組み合わせていく営業戦略が求められる鴨川市において、組織間・地域間の見解相違や優先順位の違いは致命傷である。鴨川観光プラットフォームを中核とし、各ステイクホルダーが一致団結できる情報・意見の共有や積極的な議論が行えるフラットな観光地域経営を推進する。

#### ②フラットな観光地域経営を実現するための明確な戦略策定

各ステイクホルダーが一致団結するためには、具体的な各論まで落とされた戦略と、その戦略実施の結果、各組織・エリアが具体的にどのような恩恵・受益を受けるかを明確化することで、共通の目標に向かっていくという一体感を形成する必要がある。



# 海辺の魅力づくり等を通じた鴨川市観光振興戦略 2018-2020

---

## 第4章 ロードマップ2018-2020



# 1 : 「良質な日常の提供」実現に向けたロードマップ

〔良質な日常〕を形成する要素（=来訪目的）の整備

ソフト面  
の整備

- 健康・癒しに直結する「鴨川にしかない」体験観光コンテンツの開発
- 多彩なコンテンツを瞬時に選択・手配できるナビゲーション機能の開発

ハード面  
の整備

- 体験観光コンテンツのベースキャンプとなる拠点整備
- 来訪者が「遊び・癒し」を即座に体験できる交流拠点整備

〔良質な日常〕を阻害する要素の排除・改善

ハード面  
の整備

- 中心市街地の賑わいを取り戻す整備・施策
- 徒歩等で安心・便利に回遊できる交通インフラの整備

〔良質な日常〕を訴求する機能の整備

ソフト面  
の整備

- 各団体・イベントごとに散發している情報発信を統合化（=販促の統合化）
- 顧客属性に最適化された観光コンテンツのパッケージングと訴求
- インバウンド誘客手法の確立

〔良質な日常〕の提供が地域の儲けに直結する仕組みの構築

ソフト面  
の整備

- 求められる地域産品（土産物）の開発と観光消費額の拡大
- 体験観光事業者・チャレンジショップ事業などを通じた創業支援の充実

持続的な「賑わい」のある鴨川の実現 = 強い鴨川の実現

良質な顧客の  
継続的来訪

安定した宿泊  
稼働率  
↓  
宿泊施設雇用の  
充実

富裕層の来訪率  
UP  
↓  
高付加価値商材  
販売機会拡大

新規創業機会の  
創出  
↓  
若者定住  
よそ者移住

顧客の市内回遊  
促進  
↓  
持続的な賑わい  
が全市へ



## 2 : 各計画・各事業実施策（案）

### 既存各計画における重点施策

#### 第2次鴨川市総合計画より

新たな交流形成 メディカルツーリズムの形成

新たな交流形成 スポーツツーリズムの形成

地域食材を生かした健康産業の形成

水産・商工・観光の連携 体験観光メニュー開発

水産・商工・観光の連携 交流拠点整備と賑わい創り

交通アクセスの整備及び公共交通網の充実

富の集積と域内循環 ふるさと納税の拡充

鴨川観光プラットフォーム（DMO）の機能強化

産学官連携による地元定着・担い手形成の促進

ふるさと教育の推進 ボランティアの参加促進

#### スポーツを活用した地域の稼ぐ力 応援計画より

スポーツ産業振興計画の策定

専門人材の招聘・育成

合宿・大会誘致

スポーツコミッション組成

集客システム構築

スポーツイベント実施・誘客PR

#### みんなみの里機能拡充計画より

次世代の農業担い手育成

6次産業化の支援

GAP認証指導

ターミナル機能強化

流通機能強化

空き家対策

#### 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画より

エリアマネジメント拠点整備 マネジメントセンタ開発

エリアマネジメント拠点整備 体験広場開発

エリアマネジメント拠点整備 チャレンジショップ開発

エリアマネジメント体制整備

海岸エリアへの集客・各エリアへ波及形成

海辺の環境整備（フィッシャリーナ周辺）

体験観光商材開発・実証

DMO運営強化

マリンスポーツ・アクティビティ提供

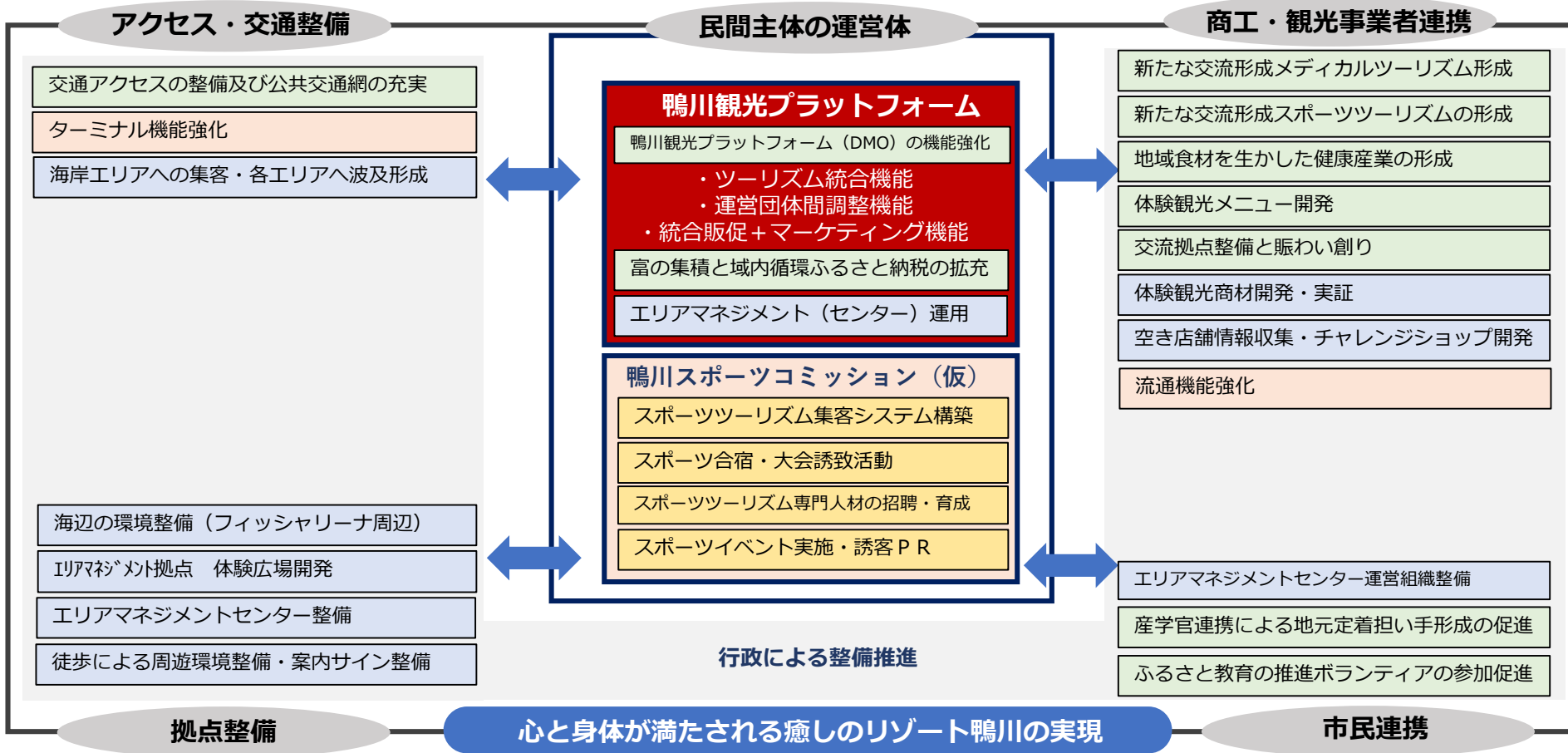
民間事業者参入支援業務

民間資金導入体制等構築

インバウンド強化

## 2：各計画・各事業実施策（案）

A：鴨川観光プラットフォーム機能強化



第2次鴨川市総合計画の達成

活力あふれる健やか交流のまち鴨川～みんなが集い守り育む安らぎのふるさと～実現

**基本方針**

**〔行政による整備〕＋〔民間主体運営体による持続的運用〕  
 を通じて官民一体型環境整備を推進する。**

## 2：各計画・各事業実施策（案）

### A：鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ①自走化と収益分配機能

持続的外部連携の推進を図るためには、鴨川観光プラットフォーム自身の自走化と、その活動を通じ地域が受益できる機能が必要である。鴨川観光プラットフォームが手数料収益・受託収益を受益しつつ、地域が販売益等で受益できる具体的な施策として、

- ①販売プラットフォームである「かも旅」の販路拡大・利用者数拡大に向けた取組みを推進する。
- ②ふるさと納税業務を受託に向けた体制整備と戦略的拡大に向けた提案等の検討



検討すべき財源：  
● H31年当初

実施時期：  
● H31年度



## 2：各計画・各事業実施策（案）

### A：鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ①自走化と収益分配機能

ふるさと納税の戦略的拡大を実施しつつ、返礼品提供事業者による地域産品振興協議会（仮称）等の構築を検討する。協議会に加盟する事業者は、市から支払われる返礼品代金の一部を協議会費として積み立てを行い、

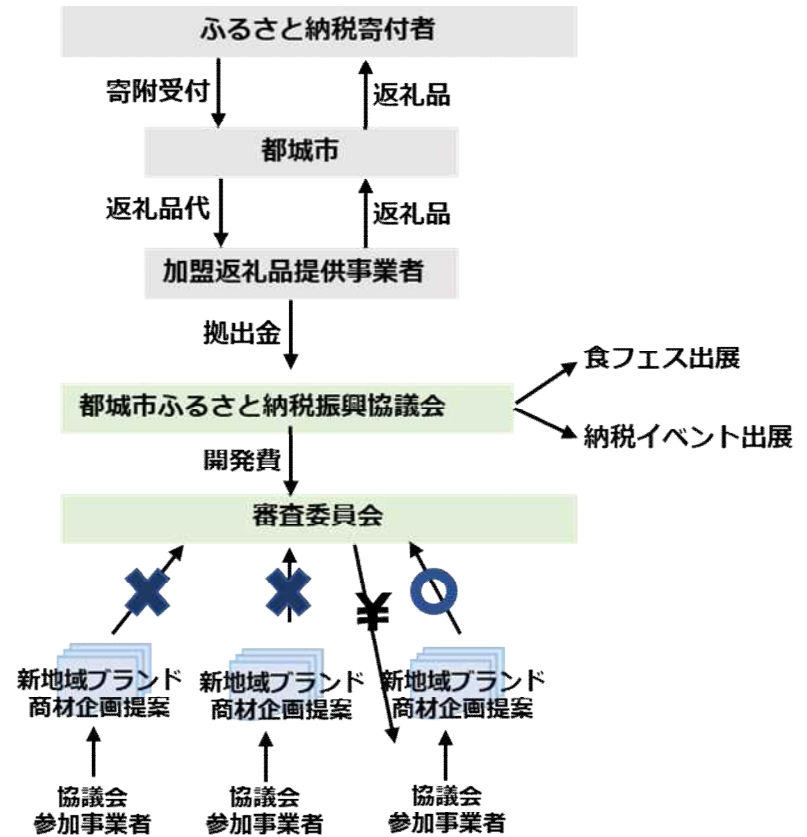
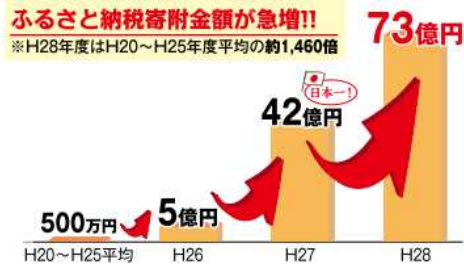
- ①鴨川の新たな土産物開発につながる生産施設整備
- ②パッケージデザインなどの売れやすい見せ方の開発
- ③鴨川オリジナル商材のブランディングにつながる各種イベントの開催

を通じ、「売れる土産物」を開発し、観光消費額の向上と、観光で儲ける実感を広く商工・水産・農業事業者に波及させる。

#### 収益分配と産業育成の事例

##### 都城市ふるさと納税振興協議会

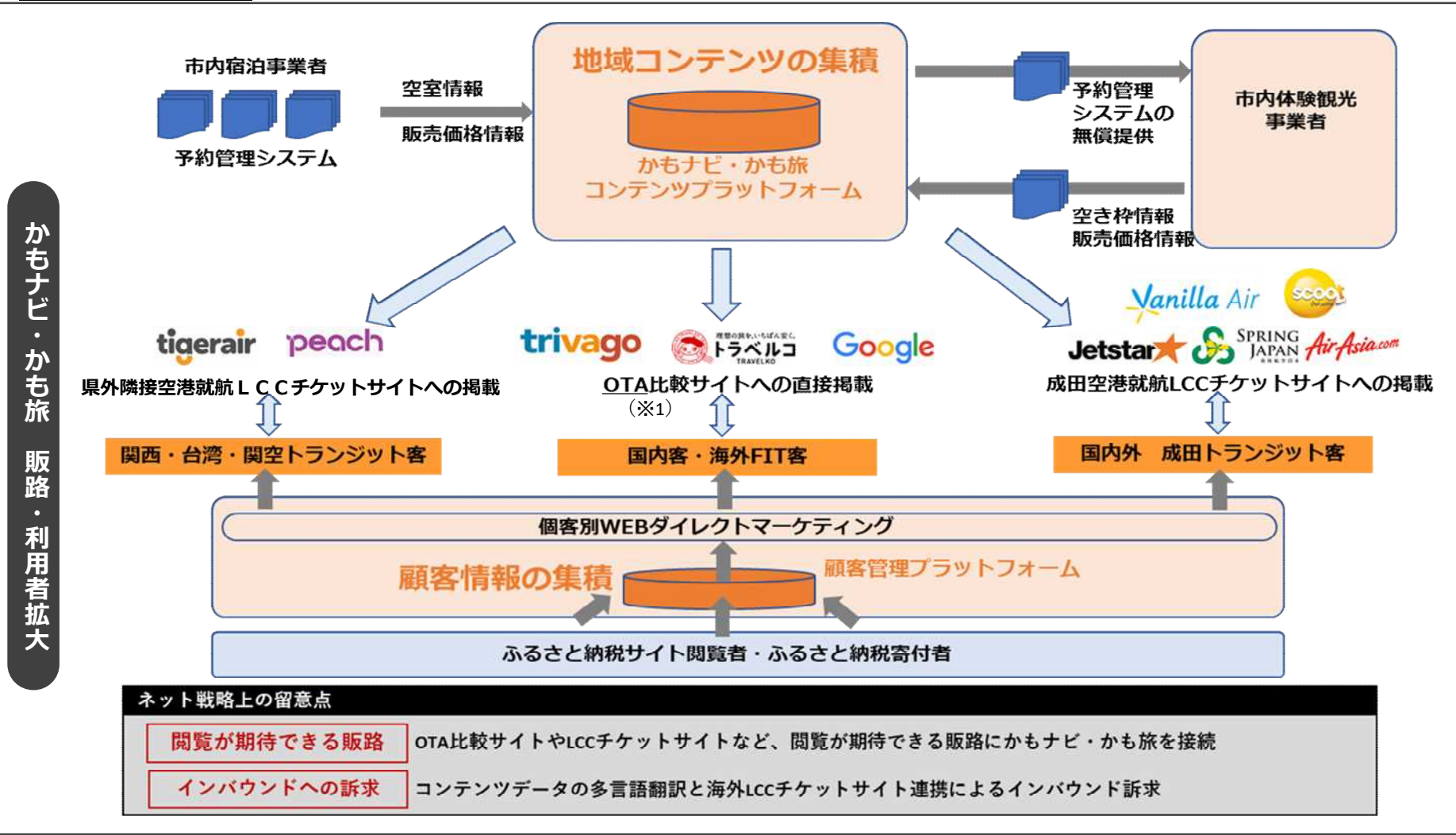
ふるさと納税寄附受付額全国2位を誇る都城市は、H26年に返礼品提供事業者が「都城市ふるさと納税振興協議会」を立ち上げ、返礼品代金として受け取る売上の一部を基金として積み立て、協議会参加事業者が新商品を開発するための製造設備投資やブランディングツール開発を基金が支援する枠組みを構築。強い地域産品が次々に誕生し、H27年度に42億円の寄附を集め日本一となると、H28年度も73億円と更なる拡大をしている。商品開発以外の基金使途としては、寄附受付に直結する納税イベントの開催や、通販につながる食イベントへの出展を行い、都城産品のブランド化を推進している。



## 2 : 各計画・各事業実施策 (案)

### A : 鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ① 自走化と収益分配機能



検討すべき財源：  
● 推進交付金 DMO 機能強化

実施時期：  
● H30年度を事前準備期間とし、H31年から実施

※1 OTA オンライントラベルエージェンシー ネットを通じて販売する旅行代理店



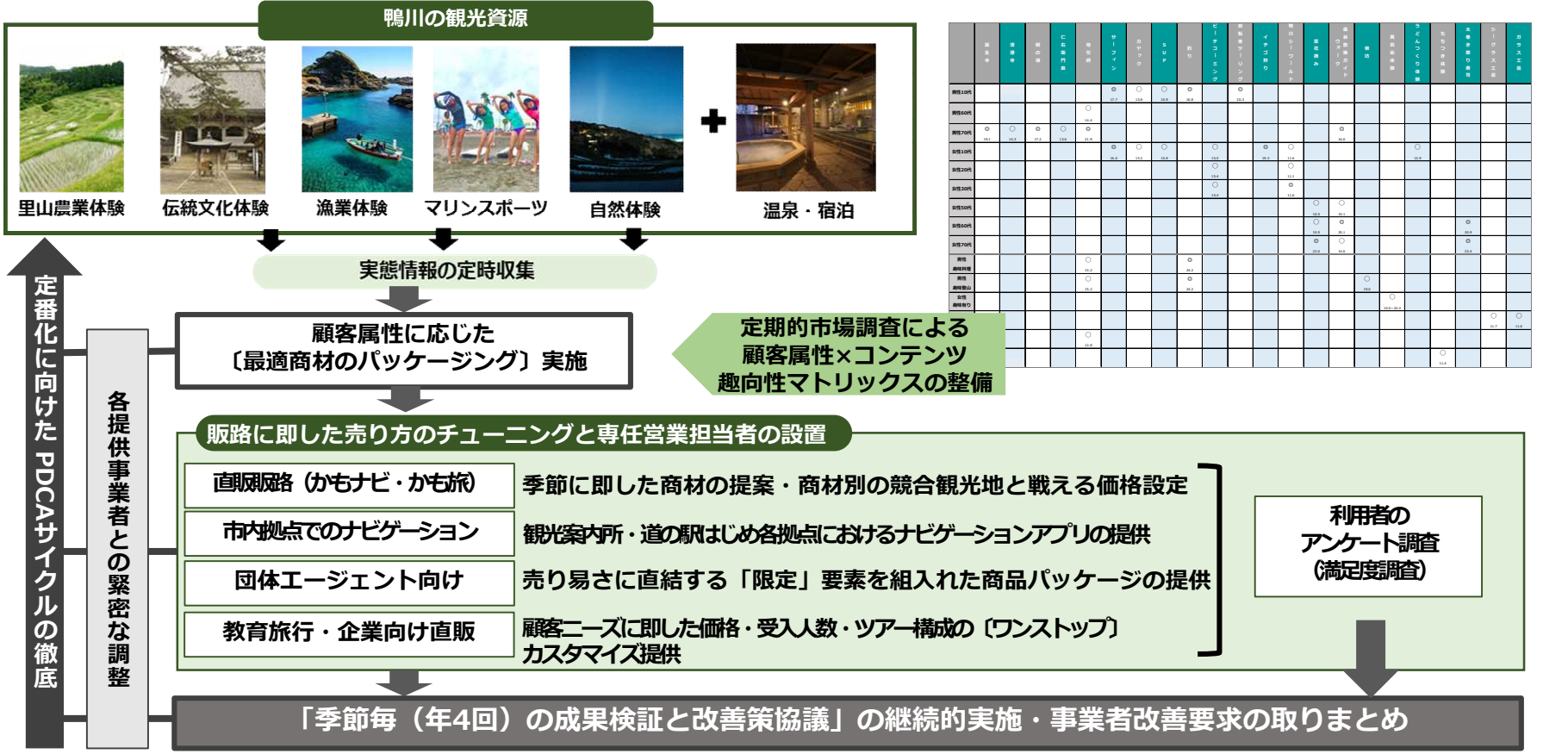
## 2 : 各計画・各事業実施策（案）

### A : 鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ② ツーリズムの統合機能

鴨川市の多岐にわたる観光資源と個々の資源を活用した観光関連事業者及びその商材に関する実態を定時収集し、市場調査に基づき鴨川来訪を見込める顧客属性に応じた〔最適商材のパッケージング〕を行い、定番商品として磨き上げを行っていく。

#### 商材パッケージングと定番化



顧客属性	年齢	性別	職業	所得	学歴	家族構成	旅行頻度	旅行目的	旅行スタイル	旅行予算	旅行時期	旅行回数	旅行満足度	旅行回数	旅行満足度	旅行回数	旅行満足度	旅行回数	旅行満足度	旅行回数	旅行満足度	
年齢																						
性別																						
職業																						
所得																						
学歴																						
家族構成																						
旅行頻度																						
旅行目的																						
旅行スタイル																						
旅行予算																						
旅行回数																						
旅行満足度																						

検討すべき財源：  
● 推進交付金 DMO 機能強化

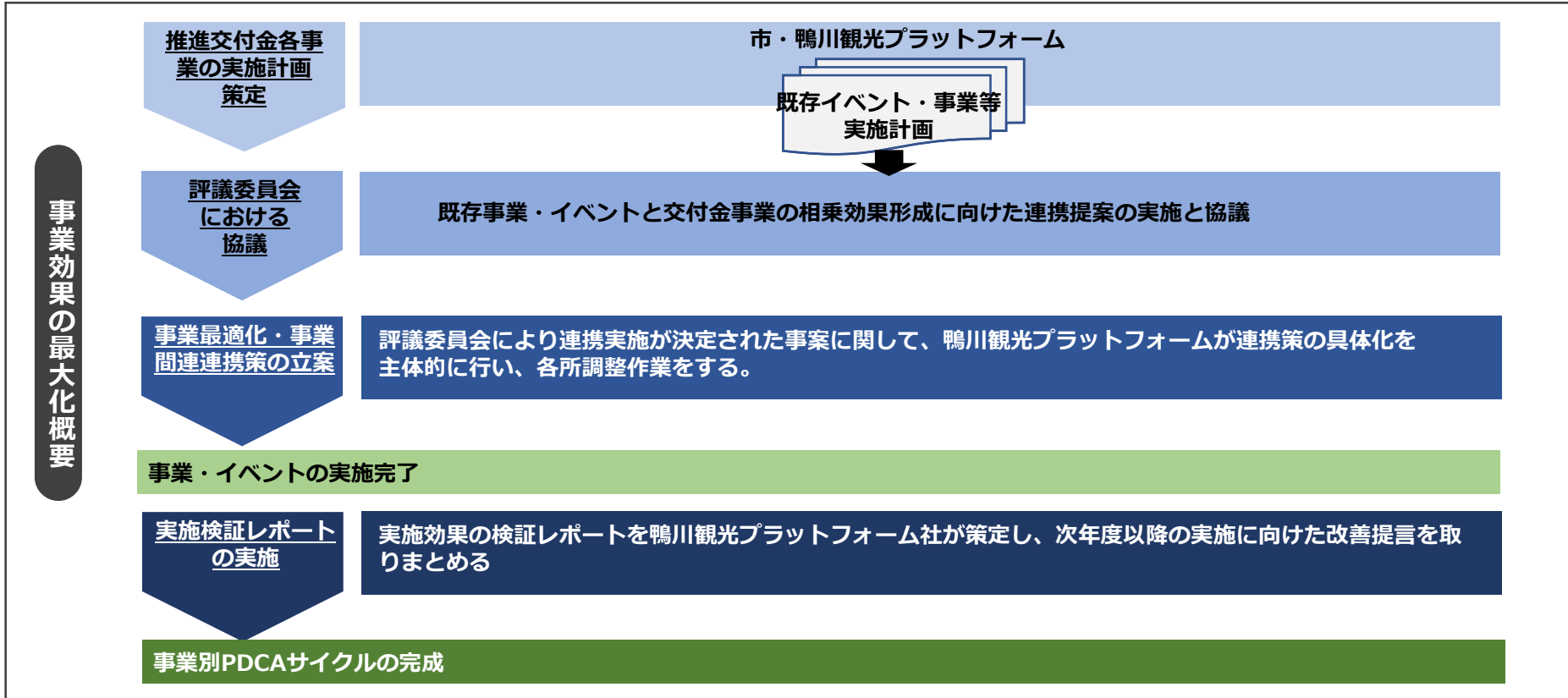
実施時期：  
● H31年度を事前準備期間とし、H32年から実施

## 2 : 各計画・各事業実施策（案）

### A : 鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ③運営団体間調整機能

鴨川市が実施している（または実施補助をしている）各事業や各イベントと、行政が主体となって推進していく3つの推進交付金事業の連携方法の立案や調整を鴨川観光プラットフォームが担うことで、事業間・イベント間の相乗効果を形成し、官民一体となった連帯感が形成できる運営団体間調整機能を鴨川観光プラットフォーム内に構築する。



※評議委員会：鴨川観光プラットフォーム出資団体（7団体）鴨川市観光協会・鴨川市商工会・鴨川温泉旅館業協同組合・小湊旅館協同組合・大山千枚田保存会  
鴨川ガイド協会・鴨川市  
その他招聘団体（案） 城西国際大学観光学部・小湊温泉組合・(株)良品計画・鴨川漁協・鴨川ペンション組合・鴨川市農林業体験交流協会  
地域公共交通機関・地域金融機関等

検討すべき財源：  
● 推進交付金DMO機能強化

実施時期：  
● H30年度を事前準備期間とし、H31年から実施

## 2：各計画・各事業実施策（案）

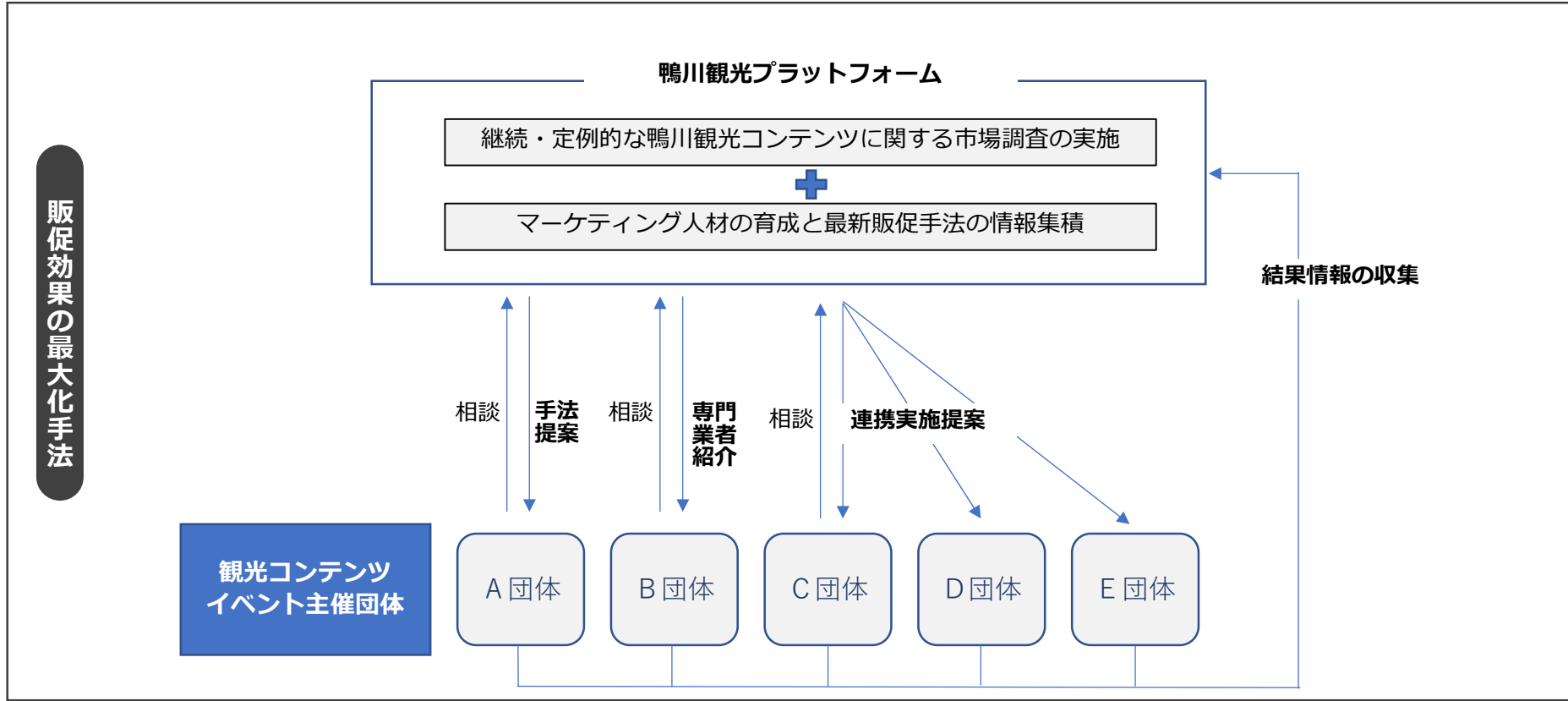
### A：鴨川観光プラットフォーム機能強化

#### ④統合販促・マーケティング機能

各団体等が実施する観光コンテンツやイベントの販促及びマーケティング施策に関する相談窓口を鴨川観光プラットフォーム内に設置し、

- ①各コンテンツ・イベントへの最新・最適な販促手法を紹介・提案
- ②集客や販促で連携することでより大きな効果が期待できる他のコンテンツやイベントとの販促マッチングを提案
- ③販促実施効果の定量的収集手法を構築し、次年度以降の更なる提案力を強化

することで、限られた販促予算の最大効果を生むマーケティングプラットフォームを形成する。



検討すべき財源：

- 推進交付金 DMO 機能強化

実施時期：

- H30年度から実施



## 2：各計画・各事業実施策（案）

### B：インフラ整備（拠点整備）

#### ①海辺周辺の環境整備

海岸を活用したコンテンツの提供やイベント開催を通じて、観光客と地域の魅力が交差する交流拠点機能を構築する。

#### ■ アクティビティ受付

海岸を活用したアクティビティ等の企画・提供や、自転車等機材の貸し出しを行う。

#### ■ 地域産品販売

鴨川周辺の食や工芸品等を気軽に楽しめる場を提供する。

#### ■ イベント開催

観光客と地域の人々双方が楽しめるイベントを企画・提供する。

統一的拠点形成を通じ、海岸を活用した体験型観光に関する新規事業者の参入・形成を誘導する。

検討候補地：フィッシャリーナ後背地

- 観光の魅力体験や飲食スペース、イベントスペースを設置する
- BBQ等のアウトドアレジャーが楽しめるスペースを整備する

#### 【土地の特徴】

所有状況	鴨川市および鴨川市漁業協同組合が所有
駅からの距離	1,100m(徒歩14分)
敷地面積	約12,199㎡(約3,690坪)
その他の特徴	現在はイベント会場、臨時駐車場として利用

#### 【配置イメージ】



### 実証事業（H29年度）

実施：H30年3月24日（土曜）及び25日（日曜）

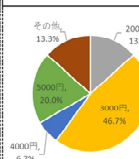
会場：フィッシャリーナ隣接エリア

〔コンテンツ〕

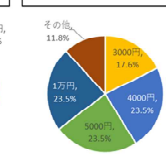
- グランピング・BBQ設備提供
- 海釣り・投網体験ワークショップ
- ビーチヨガ体験ワークショップ〔総括〕

参加費はいくらが妥当だと思いますか？

男性 n=15 (平均4433円)

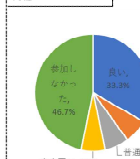


女性 n=17 (平均7168円)

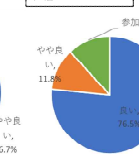


満足度を教えてください ビーチヨガ

男性 n=15

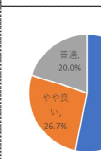


女性 n=17

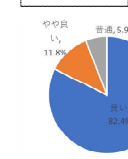


満足度を教えてください グランピング

男性 n=15

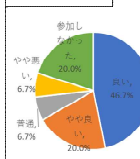


女性 n=17

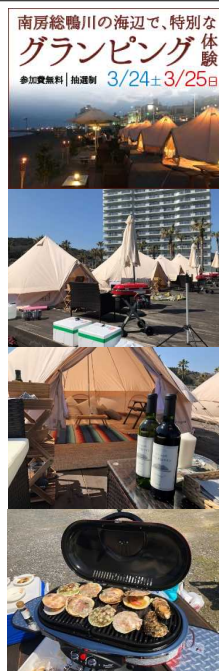
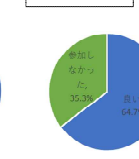


満足度を教えてください 海釣り&投網体験

男性 n=15



女性 n=17



女性客にとって鴨川のロケーションとグランピングの組合せは高ポテンシャル

検討すべき財源：

- 推進交付金

実施時期：

H30年



## 2：各計画・各事業実施策（案）

### B：インフラ整備（拠点整備）

#### ②エリアマネジメントセンター整備

前原海岸エリアに活性化拠点としてエリアマネジメントセンターを整備する。整備に当たっては、観光客に向けた交流拠点機能に加え、市民にとってのコミュニティ機能を加えた施設とし、これを選定基準に当該施設も候補地の検討・選定を進める。

##### ■ 観光案内

観光客に対し、観光情報やイベント情報をワンストップで提供する外国人ヘルプデスクを設置する。

##### ■ 待合・休憩スペース

観光客が気軽に立ち寄り待合・休憩できるスペースを設ける。

##### ■ エリア活性化事務局

エリア活性化に関する各事務局が横断的に集うコワーキングスペースを整備する。

##### ■ 子育てひろば機能

子育て中の方が集い、情報交換できるスペースを設ける。

検討候補地：市民会館周辺

- エリアマネジメントセンターの横に景観を楽しむテラスを設置する
- 地域の子どもが遊ぶことのできる公園を設置する

#### 【土地の特徴】

所有状況	鴨川市および国が所有
駅からの距離	350m（徒歩4分）
敷地面積	約3,357㎡（約1,015坪）
その他の特徴	安房鴨川駅から直線であり、当該地域の拠点となる場所

#### 【配置イメージ】



検討すべき財源：

- 推進交付金インフラ整備

実施時期：

- H31年



## 2：各計画・各事業実施策（案）

C：官民協働（商工・観光事業者連携）

### ①体験型観光コンテンツの開発

海辺（マリンスポーツ・ビーチサイドアクティビティ）・里山（農業体験・自然体験）・医療（ヘルスツーリズム）・歴史（宗教・スピリチュアル）など多彩な地域資源を持つ鴨川市は、様々な体験型観光コンテンツを横断的に提供できる環境を有している。体験型観光コンテンツの拡大・推進はより多くの鴨川市民が担い手となって観光収益を受益できる機会の形成につながる有望なマーケットである。市場調査を通じた鴨川観光コンテンツと求める顧客像は以下の通りである。

	誕生寺	清澄寺	鯛の浦	仁右衛門島	地引網	サーフィン	カヤック	SUP	釣り	ビーチコミニ	自転車ツーリング	イチゴ狩り	鴨川シーワールド	粟花摘み	森林散策ガイドウォーク	宿坊	高祝染体験	うどんつくり体験	もちつき体験	太巻き祭り寿司	シーグラス工芸	ガラス工芸	
単純集計表 コンテンツマトリックス	男性10代					◎	○	○	◎		◎												
	男性60代				○	17.7	13.8	10.9	16.8		20.3												
	男性70代	◎	○	◎	○	14.4									◎								
	女性10代					◎	○	○		○	◎	○							○				
	女性20代									○		◎											
	女性30代									○		◎											
	女性50代														○	○							
	女性60代														◎	◎					◎		
クロス集計表 コンテンツマトリックス	男性 趣味料理				○	15.2			◎														
	男性 趣味登山				○	15.2			◎							○							
	女性 趣味有り																	○					
	学生																				○	○	
	小学生の子 有り				○	12.8																	
	乳幼児・幼 児有り																			○			
																					11.4		

H30年3月 首都圏WEBアンケート調査より



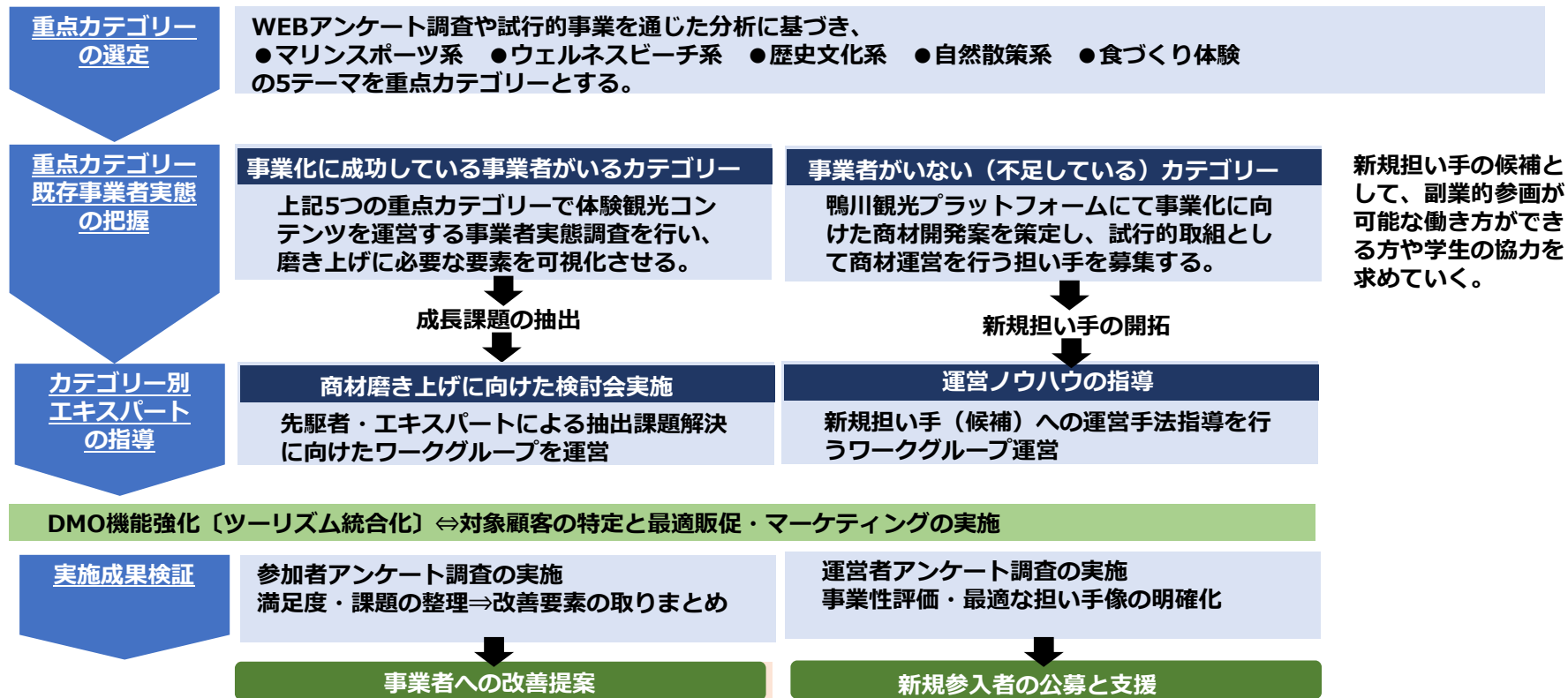
## 2：各計画・各事業実施策（案）

C：官民協働（商工・観光事業者連携）

### ①体験型観光コンテンツの開発

10代後半男女が求めるマリンスポーツ、シニア男性が求める歴史体験、シニア女性が求める菜花摘みや森林散策ガイドウォーク・太巻き体験は調査結果上興味関心が高く、優先して取り組むべきカテゴリーである。またH29年度グランピング実証事業による調査結果から、フィッシャリーナ周辺における海辺観光拠点整備が進行すると、20代女性へのビーチヨガなどウェルネスビーチコンテンツも有望となることが推測される。

#### 体験観光コンテンツ開発の進め方



検討すべき財源：

- 推進交付金体験観光コンテンツ開発

実施時期：

- H30年



## 2：各計画・各事業実施策（案）

C：官民協働（商工・観光事業者連携）

### ②チャレンジショップの開発

徒歩による回遊をする観光客にとって、安房鴨川駅から海辺エリアに至る商店街は空き店舗が点在し、古くさみしい印象を与える「観光地とは言えない」雰囲気となっている。空き店舗を住居として継続利用している建物も多く、大規模な再開発は望めない。再利用可能な空き店舗情報を収集し、空き店舗を活用したスモール創業を支援するためのチャレンジショップの開発支援を行う。

#### 実施フロー

##### 空き店舗 情報収集

商工会と連携し、再利用可能な空き店舗情報を収集し、所有者との賃貸に関する交渉窓口を一元化する。

##### 賃貸ルール の設定

所有者から同一条件で賃借し、チャレンジショップ創業希望者が統一仕様で利用可能とするための賃貸統一ルールを策定し、合わせて創業支援メニューを策定する。

##### 物件情報 のデータ化

チャレンジショップ創業希望者が鴨川市ホームページを通じて物件選択ができるよう、物件情報のデータ化を行う。

##### 入居希望者 の募集

チャレンジショップ創業希望者の公募の実施と入居希望者審査の実施。

##### 創業支援

入居者が予定するショップ内容を鴨川観光プラットフォームが運営する各媒体等を通じて誘客支援する。

検討すべき財源：

- 推進交付金市街地賑わい創出

実施時期：

- H30年

### 周辺公共施設・居住施設の老朽化

利用されていない店舗が点在

- 利用されていない住居・店舗がそのままになっている



写真出所：鴨川市観光課にて撮影

【調査において抽出された意見の一例】

- 新町通り周辺については、ほとんどの商店がシャッターを閉め閑散としている
- 老朽化した小さいアパートや人の住んでいないような建物が多く見られる

寂しさを感じる商店街の雰囲気

- 商店街に寂しい雰囲気が生まれている



写真出所：鴨川市観光課にて撮影

【調査において抽出された意見の一例】

- ゴーストタウン、過疎地域、シャッター通り、高齢者中心の街
- 駅前から続く商店街の多くは古く寂しい印象
- 駅前には申し訳ない程何もなく観光地とは言えない
- 駐車場やアパートも増えてきており、商店街の雰囲気がなくなっている



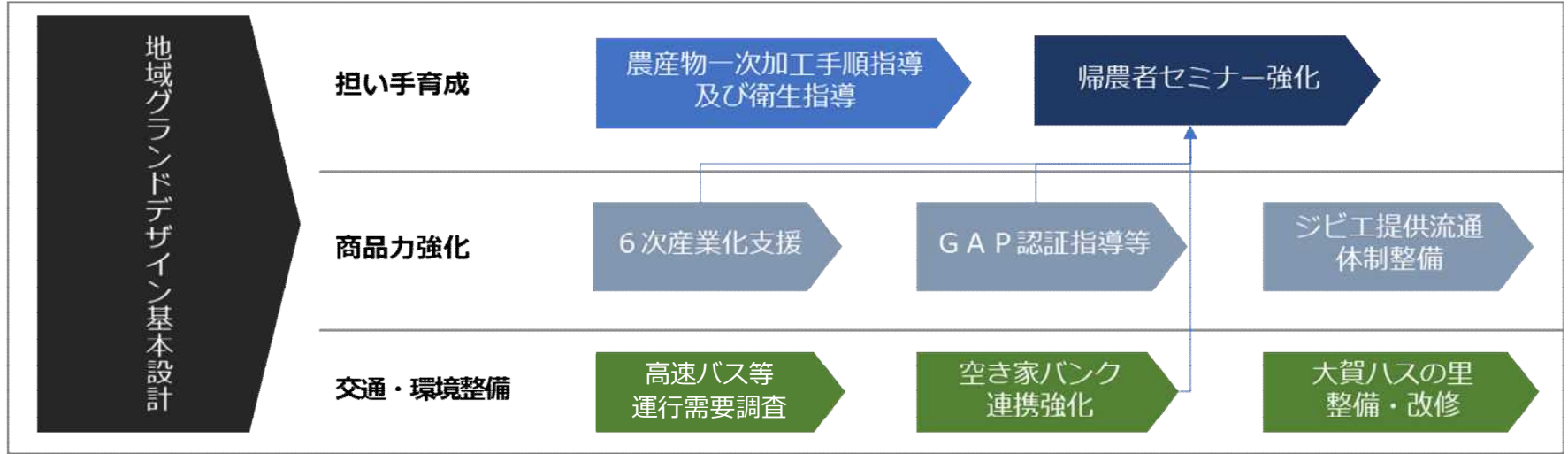


## 2：各計画・各事業実施策（案）

C：官民協働（商工・観光事業者連携）

### ③鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」の機能拡充計画

良品計画との連携を通じ、里山コンテンツ拠点である「みんなみの里」の機能拡充及びそのための環境整備を一体的に実施し、里山エリアの魅力強化と、里山コンテンツの産業化を実施する。



◇農産物一次加工手順指導及び衛生指導

◇6次産業化支援

◇特別栽培等農産物認証取得に向けた個別指導等（栽培責任者及び確認責任者）

◇みんなみの里を中心とした地域グランドデザイン基本設計業務

◇高速バス等運行需要調査

◇帰農者セミナー強化

◇空き家バンク連携強化

◇大賀ハスの里整備・改修事業

◇ジビエの提供に向けた流通体系の整備

検討すべき財源：

●推進交付金総合交流ターミナル「みんなみの里」機能拡充

実施時期：

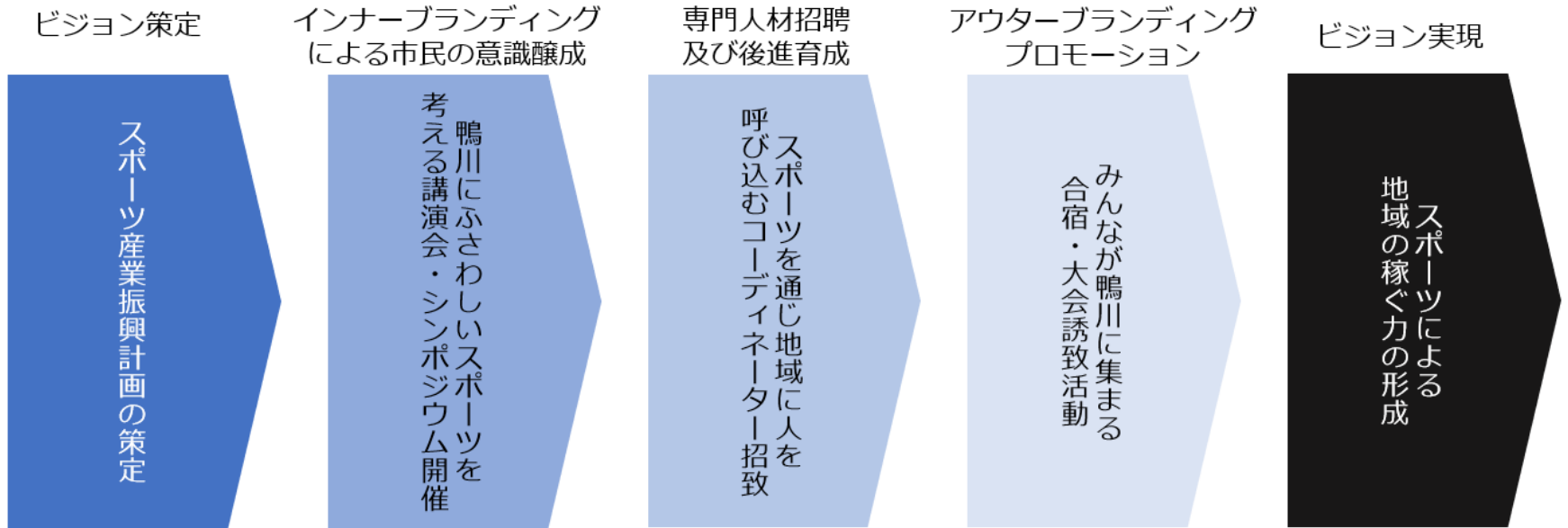
●H30年～32年

## 2：各計画・各事業実施策（案）

### D：スポーツコミッションの形成

#### ①スポーツを通じた地域の稼ぐ力応援計画

スポーツ産業の振興計画をH30年度に策定し、鴨川のスポーツツーリズムによる地域活性化ビジョンを明確化する。インナーブランディングによる市民の意識醸成を図り、専門人材の招聘を契機に後進人材の育成を図る。合宿や大会の誘致の実現によってスポーツによる地域の稼ぐ力を形成する。連携する事業者としては「オルカ鴨川FC」「千葉ロッテマリーンズ」「サーフィン協会」「ライフセービング協会」「城西国際大学」等が想定される。



■ スポーツ産業振興計画の策定

■ 鴨川にふさわしいスポーツを考える講演会、シンポジウム開催

■ スポーツを通じ地域に人を呼び込むコーディネーター招致事業

■ みんなが鴨川に集まる合宿・大会等誘致事業

検討すべき財源：

● 推進交付金スポーツコミッション形成

実施時期：

● H30年～32年



## 2：各計画・各事業実施策（案）

### その他推進検討すべき施策

#### ① ツーリストの為の歩道・看板等環境整備

鴨川市市営駐車場に至るまでの看板不足や、海辺エリアを歩いて回遊できる歩道整備、街灯整備、路上景観の統一、車両通行規制の検討などを通じて、観光客の交通・回遊利便性を高める環境整備を行う。

#### 歩いて回遊できる環境づくりのための施策

- 前原横渚海岸の周辺の中期整備路線の3道路の整備を行う
- 東条海岸の護岸整備を踏まえた前原横渚海岸との回遊策を検討する

#### 【取り組むべき施策】

##### ➢ 前原横渚海岸の周辺の3路線の整備

鴨川市都市計画マスタープランにおいて、(仮)駅東口線、(仮)海岸通り線、(仮)マリーナ線の3路線が補助幹線道路の中期整備路線に位置づけられており、地域住民が利用する生活道路として、歩行者や自転車等が安全に通行できるよう整備促進を図る



路線名	位置づけ(機能・役割)
(仮) 駅東口線	JR安房鴨川駅へのアクセス道路
(仮) 海岸通り線	前原・横渚海岸へのアクセス道路
(仮) マリーナ線	鴨川漁港へのアクセス道路

画像・表出所：鴨川市都市計画マスタープラン(平成27年度)より抜粋

#### 駐車場までの案内表示

- 海岸までの案内しかないため海沿いまで来ても駐車場位置が認識しにくい
- 駐車場の看板が認識しにくく、利用して良い駐車場なのか判断しにくい



写真出所：Google street view

#### 前原横渚海岸までの案内サインの数

- 県道から海岸沿いの駐車場までの経路において、要所となる交差点に案内サインがない



## 2：各計画・各事業実施策（案）

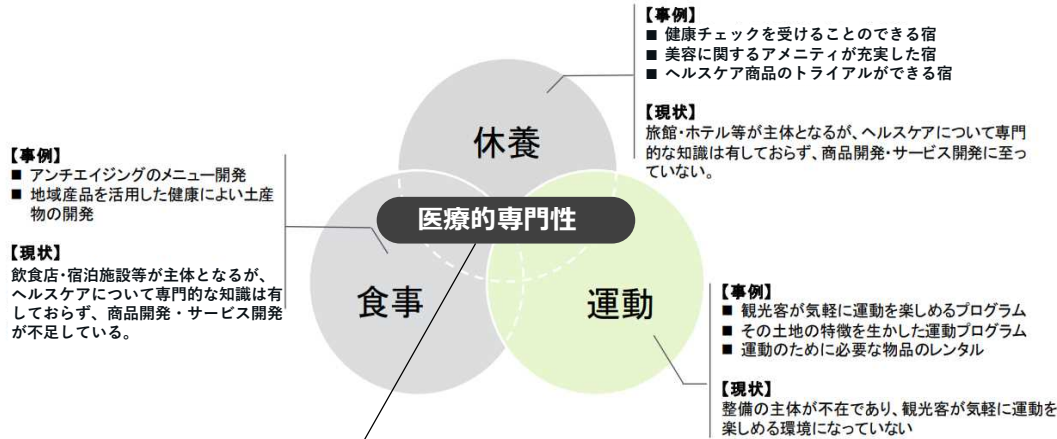
### その他推進検討すべき施策

#### ②ヘルスツーリズムの開発

体験型観光市場において鴨川市の医療・福祉を活用したヘルスツーリズムは十分な競争力を持ったキラコンテンツとなり得る要素を有している。一方ヘルスツーリズム開発にいち早く着手した地域は必ずしも成功と言える状態となっていない。背景としては単なる運動や健康食を通じた健康維持（未病対策）に金を払う志向が顧客に薄いことが起因すると考えられる。一方具体的な病状を自覚した以降の治癒に対しては積極的な支出が見込まれる。こうした顧客行動心理を考慮し、鴨川市ヘルスツーリズムは、差別化要素である医療機関・医療従事者の充実をベースに、**医療バックグラウンドに支えられた専門性を持つヘルスケアサービスの提供**を行うべきである。

#### 観光におけるヘルスケアの三要素

- 観光において、ヘルスケアとしての提供価値を高めるためには休養・食事・運動の三要素をそろえることが求められる。
- 休養・食事については、専門家と連携した商品開発・サービス開発が求められる。
- 運動については一つの事業者のみで整備することが難しいことから、整備主体の不在といった課題が残っている。



市内医療事業者と連携した「治癒効果」「改善効果」が見込まれる運動・休養・食事のプログラム開発

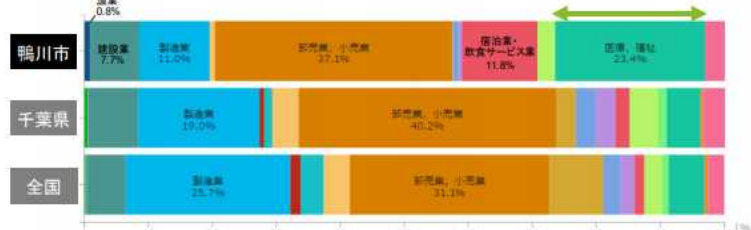
#### 差別化検討の視点

- 鴨川市の強みを活用でき、市場として魅力的でターゲットに訴求できる「ヘルスケア」を差別化の軸に定める。

#### 【鴨川市の強みを活かすことができること】

- 産業構造から鴨川市は宿泊・飲食といった観光関連サービスのほかに、医療福祉の占める割合が大きい
- 鴨川版CCRC等、医療福祉を軸としたまちづくりを進めている

#### 産業別売上高比率



出所：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス活動調査」再編加工（RESAS）

#### 【注力することで得られる価値が大きいこと】

- 医療福祉ヘルスケア市場は急激に拡大しており、市場から得られるベネフィットが大きい



出所：日本再興計画

#### 【ターゲットに訴求できること】

- メインターゲットとするアクティブシニア層はヘルスケアに関心が高い。内閣府による高齢者の日常生活に関する意識調査では、不安に感じる点として「自分や配偶者の健康や病気のこと」という回答が過去四回の調査で常に1位となっている



## 2：各計画・各事業実施策（案）

その他推進検討すべき施策

### ②ヘルスツーリズムの開発

医療バックグラウンドに支えられた専門性を持つヘルスケアサービスの提供事例

#### 岩手県花巻市

医療法人中庸会直営ヘルスツーリズム拠点「健考館」におけるヘルスアップキャンプ。肥満や糖尿病など生活習慣病の改善を目的とした効用特化型ヘルスツーリズムを運営。7泊8日間の滞在型メニューを提供し、専門医師・管理栄養士による日々の改善状態チェックを行っている。

〔治療行為＋ツーリズム〕とすることで、医療保険適用となるため、利用料及び交通費が控除対象となる。

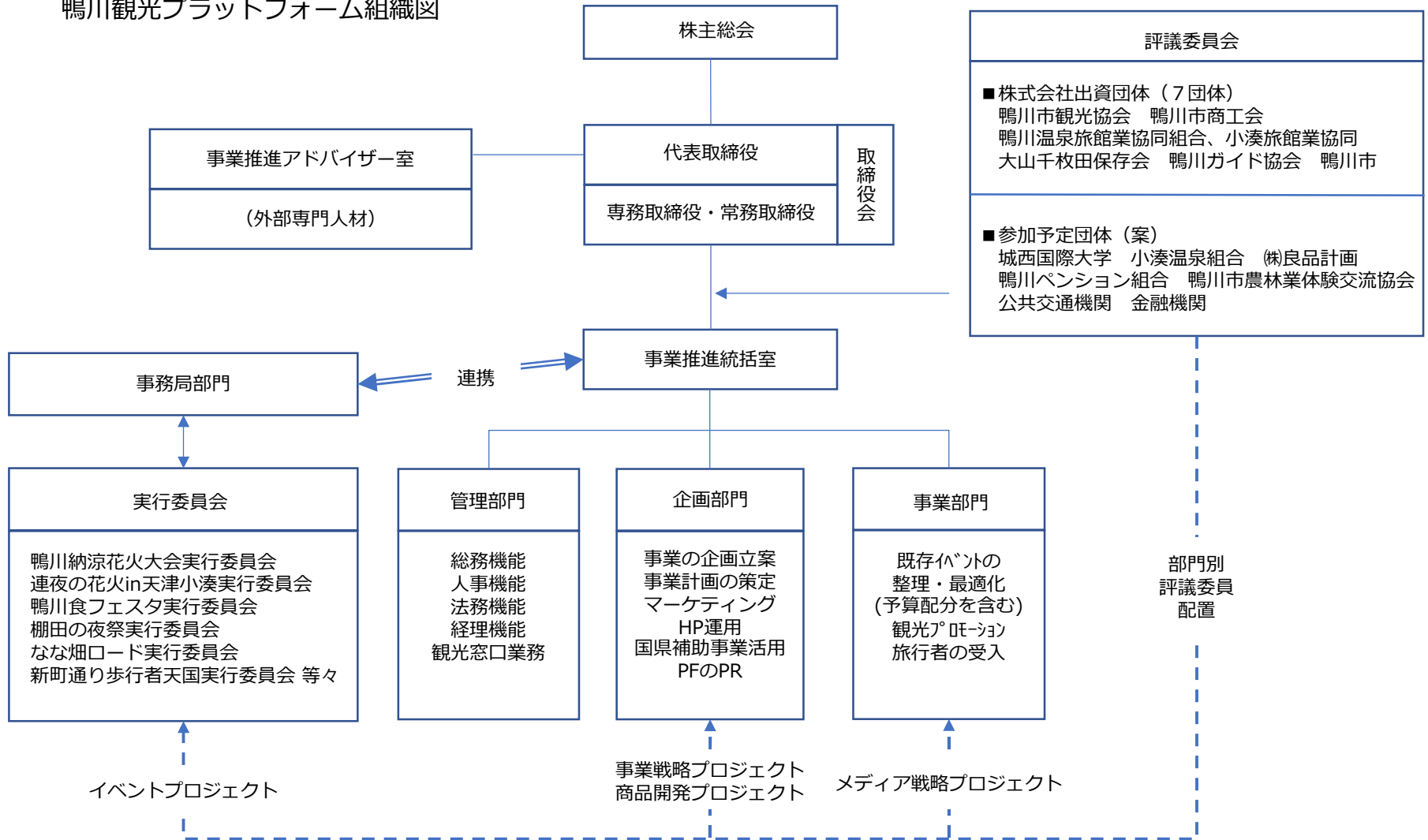
※月間7泊以上（分割可）の治療行為を行うメニューの場合



### 3 : 実現に向けた体制整備

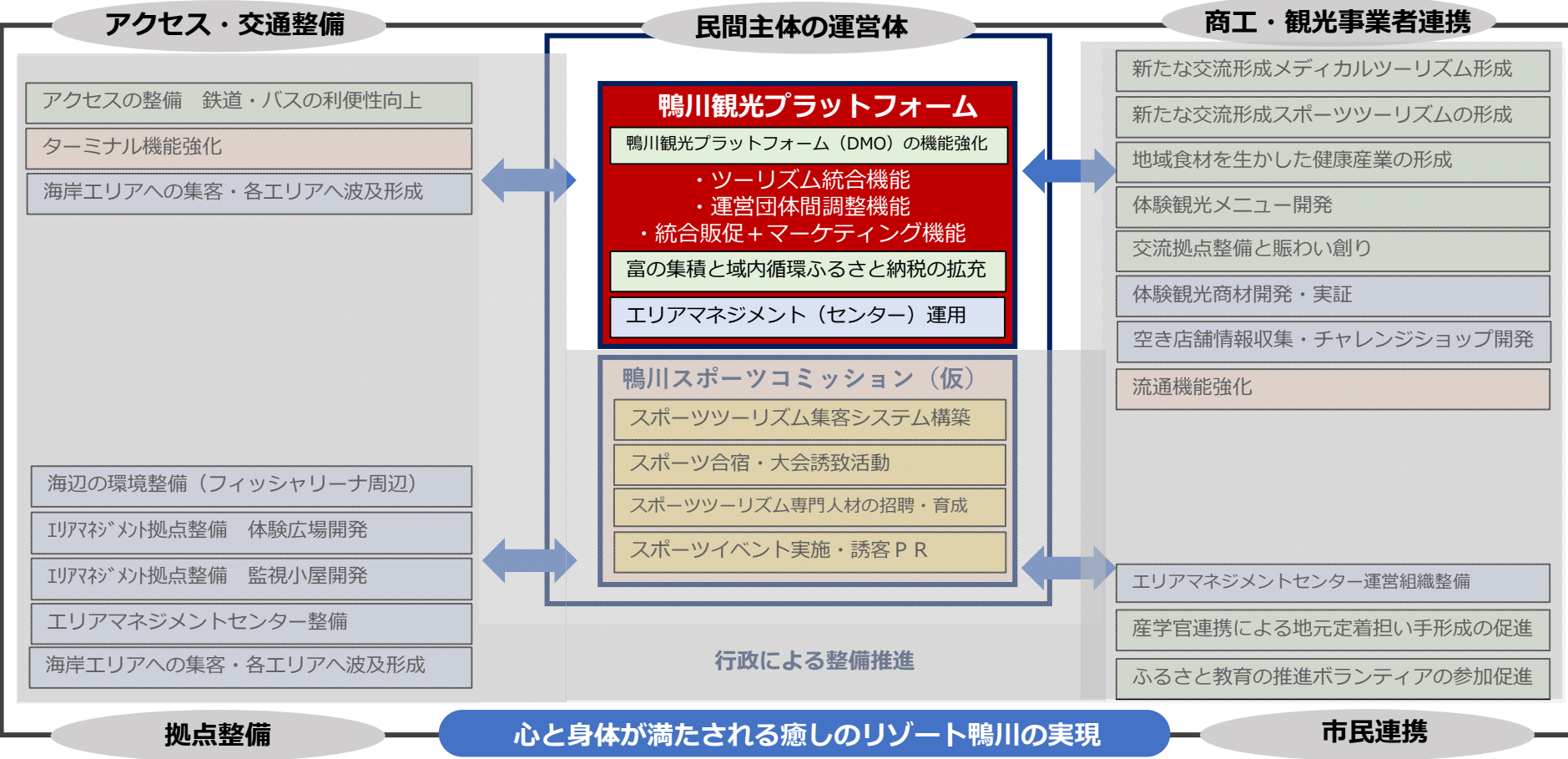
#### A : 鴨川観光プラットフォーム体制案

鴨川観光プラットフォーム組織図



### 3 : 実現に向けた体制整備

A : 鴨川観光プラットフォームの役割



第2次鴨川市総合計画の達成

活力あふれる健やか交流のまち鴨川～みんなが集い守り育む安らぎのふるさと～実現

#### 基本方針

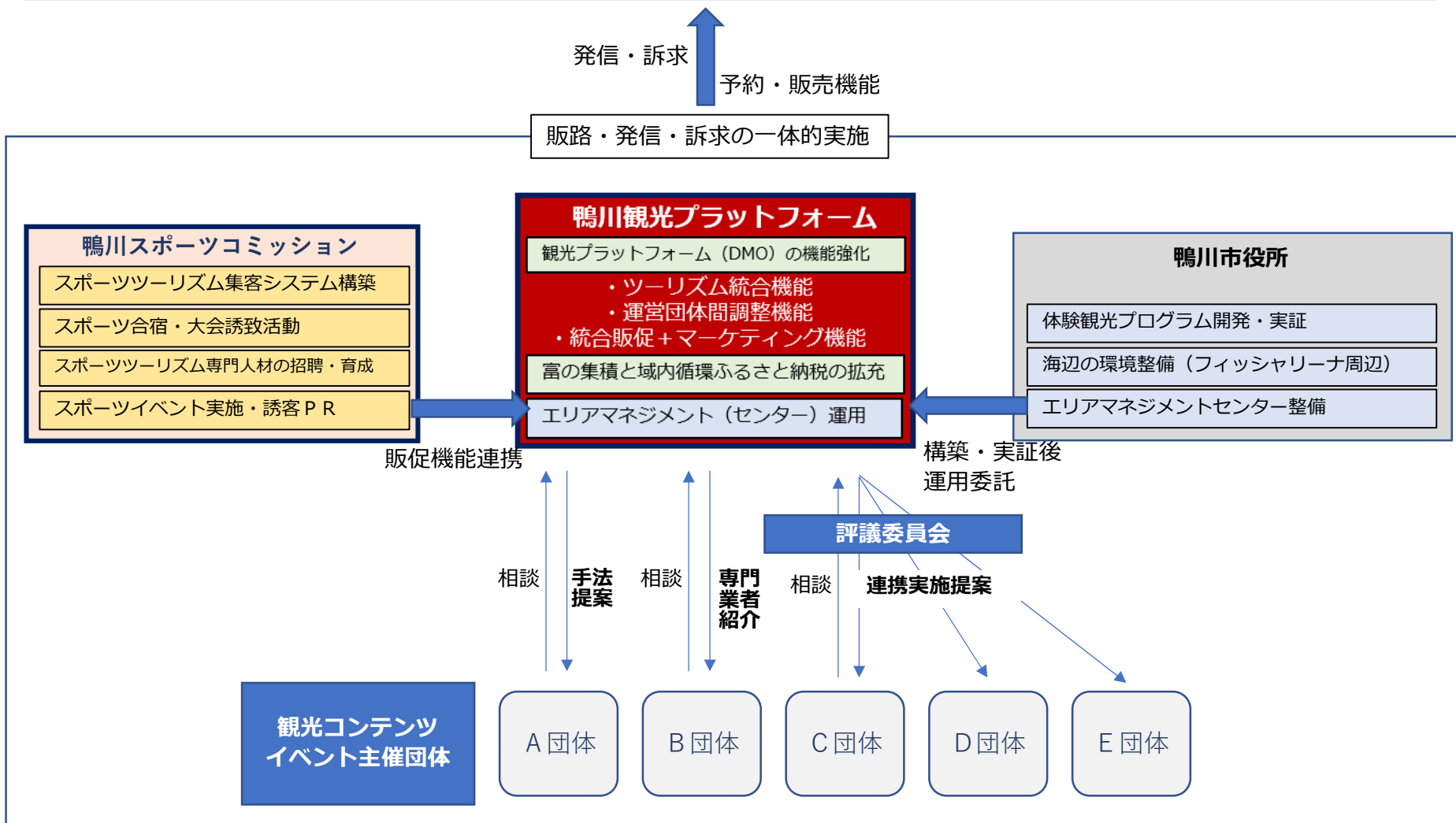
観光プラットフォーム (DMO) 機能強化・外部連携における主体的役割を通じて  
鴨川市策定各事業のスムーズな進行と効果的な運用体制を実現させる



### 3 : 実現に向けた体制整備

A : 鴨川観光プラットフォームと関連団体共同運営体制案 その1

## 対象市場（観光マーケット）

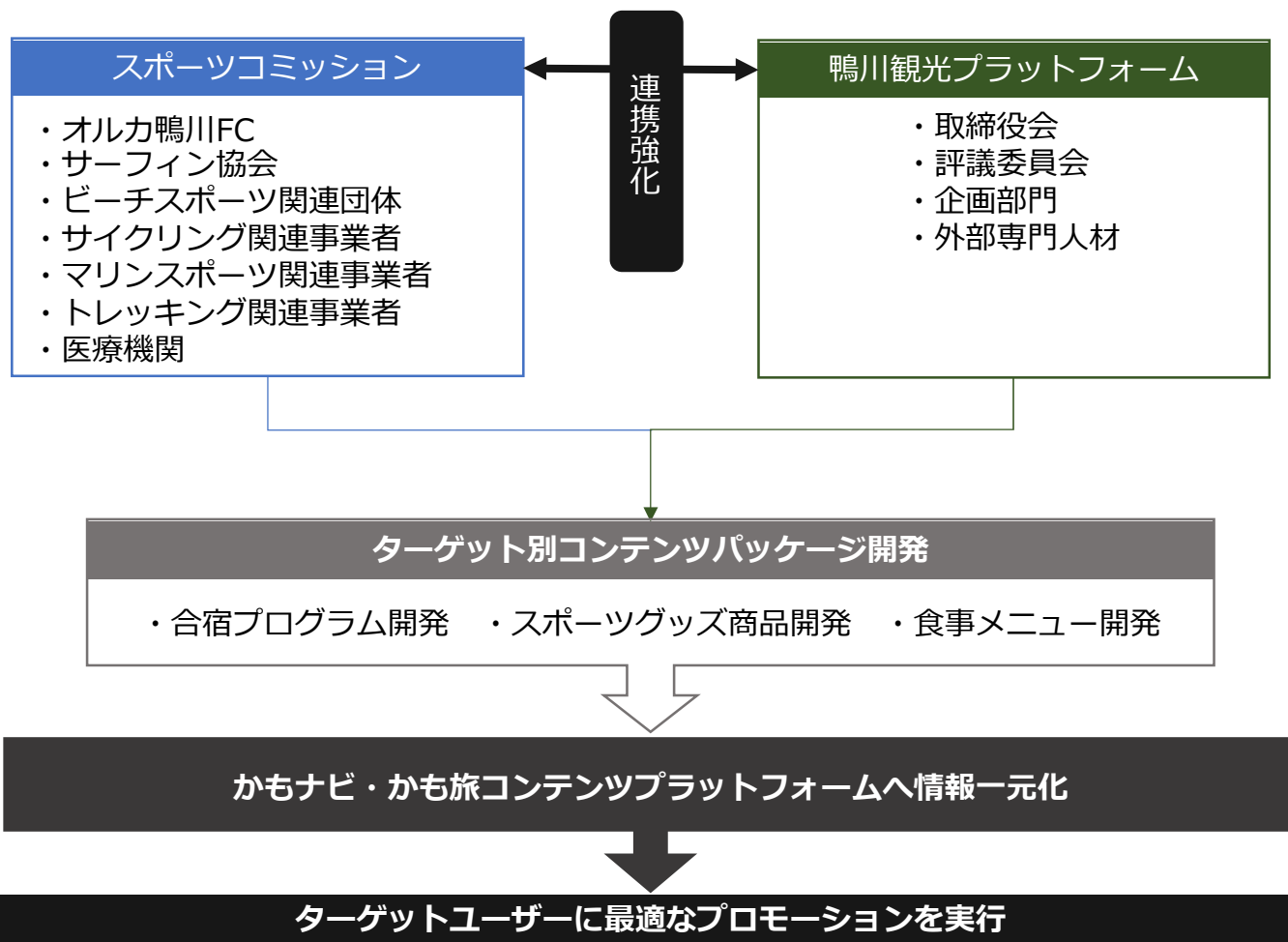




### 3 : 実現に向けた体制整備

#### 〔補足〕スポーツコミッション体制案と関連団体共同運営概略

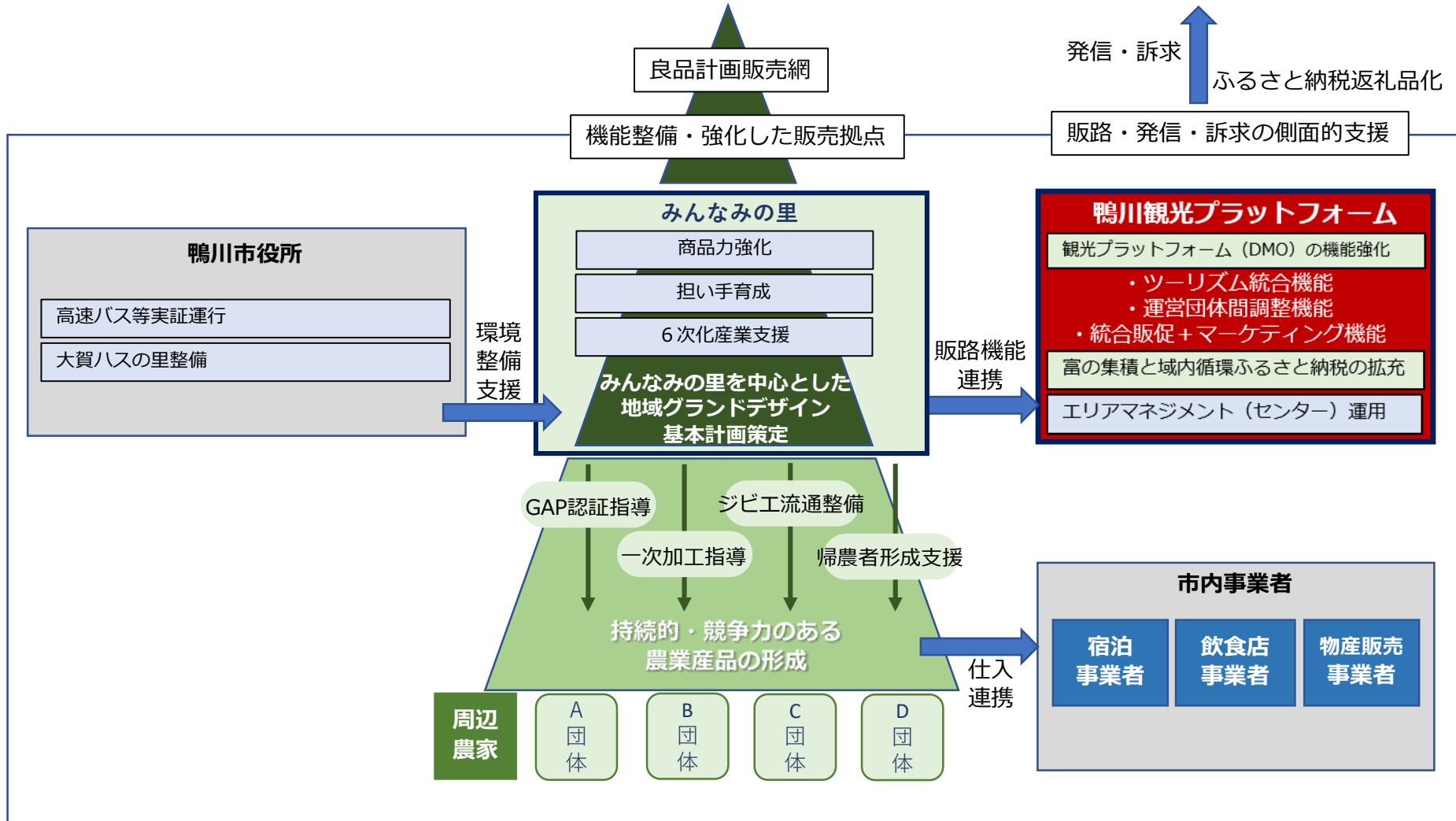
スポーツコミッションと鴨川観光プラットフォームが連携を強化し、参画団体・事業者の特徴を活かしつつ、鴨川の強みである医療機関との連携を図り、独自性の高い「合宿プログラム開発」「スポーツグッズ商品開発」「食事メニュー開発」を行う。それらをかもナビ・かも旅コンテンツプラットフォームへ情報を一元化して、ターゲットユーザーに最適なプロモーションを実行する。



### 3 : 実現に向けた体制整備

B : 鴨川観光プラットフォームと関連団体共同運営体制案 その2

## 対象市場（一般流通・観光客マーケット）



# 4 : 年次別ロードマップ

A : 2018年 (H30年度)

主体		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
主体	体験観光・ヘルスツーリズム商材開発・実証	実施仕様の検討	→									
		支援機関の選定	→	→								
		開発ジャンルの選定		→								
		評議委員会 協議・承認			★							
		商材開発			→	→						
		実施主体の発掘・育成				→	→					
		試行的販路形成・販売				→	→					
		受入実証					★★★★					
		評議委員会への検証報告							★			
		持続化・定番化手法の構築								→	→	
		定番商材の運用をPF移管										→
行政	魅力体験広場環境整備	候補地の検討	→	→	→							
		整備仕様の検討	→	→	→							
		支援機関の選定				→						
		評議委員会 協議・承認					★					
		整備・調達の実施						→	→			
		試行的活用施策の立案						→	→			
		実施主体の発掘・育成						→	→			
		試行的販路形成・販売							→			
		受入実証										★★★★
		評議委員会への検証報告							★			★
		持続化・定番化手法の構築										→
定番商材の運用をPF移管										→		
エリアマネジメントセンター整備	整備計画の検討							→	→	→	→	
	調達手法の検討							→	→	→	→	
運営団体間連携構築	既存イベント・事業の実施計画精査	→	→									
	交付金事業との連携案策定		→	→								
	評議委員会 協議・承認			★								
	連携施策の展開・効果検証				→	→	→	→	→	→	→	
	継続運用をPFに移管										→	

## 4：年次別ロードマップ

A：2018年（H30年度）

主体		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
観光PF	ナビゲーション機能強化	実施仕様の検討	→								
		支援機関の選定		→							
		評議委員会 協議・承認			★						
		かもナビ・かも旅改修			→	→					
		運用開始					★				
	販路の強化	かもナビ・かも旅接続販路開発					→	→	→	→	
		開発販路との接続手法協議									→
	統合マーケティング構築	H29年市場調査レポートによる各団体レク			★						
		販促相談窓口の設置・運用開始			★						
		販促結果情報の収集手法検討		→							
販促結果情報の収集				→	→	→	→	→	→	→	
H30年販促効果検証と評議委員会への報告											★

商工連携	チャレンジショップ実証	実施仕様の検討		→							
		支援機関の選定			→						
		物件情報の収集				→					
		評議委員会 協議・承認					★				
		入居者開発・決定					→	→	→		
		入居者開店準備支援								→	
		運用開始									→



# 4 : 年次別ロードマップ

B : 2019年 (H31年度)

C : 2020年 (H32年度)

H30年度実施成果に基づき、以下の事業項目に関する推進を行う。

行政

エリアマネジメントセンター整備  
↑  
来訪客・市民相互交流型観光拠点整備

インバウンド強化

民間資金導入体制構築

観光PR

ふるさと納税の受託と拡充  
潜在顧客形成と自走化事業の構築

顧客属性に即した観光商材コーディネート機能の形成

体験型観光の継続開発・育成

統合的な販促・マーケティング機能形成

かもナビ・かも旅機能強化  
OTA比較サイト等への販路拡充

商工連携

エリアマネジメントセンター運営組織整備

その他連携

鴨川スポーツコミッション 運営

スポーツイベント等の開発

みんなみの里 機能拡充

6次化商材開発・育成

# 5 : エリア別ロードマップ

A : 鴨川エリア 既存各計画における重点施策 エリアテーマ : 鴨川市のゲートウェイ機能拡充スポーツ/メディカル/マリン&ビーチアクティビティ



- IRマネジメント拠点整備 マネジメントセンタ開発
- IRマネジメント拠点整備 体験広場開発
- エリアマネジメント体制整備
- 空き店舗情報の収集
- 海岸エリアへの集客・各エリアへ波及形成
- 海辺の環境整備 (フィッシャリーナ周辺)
- 体験観光商材開発・実証
- DMO運営強化
- 空き店舗利活用 (チャレンジショップ)

- 新たな交流形成 メディカルツーリズムの形成
- 新たな交流形成 スポーツツーリズムの形成
- 地域食材を生かした健康産業の形成
- 水産・商工・観光の連携 体験観光メニュー開発
- 水産・商工・観光の連携 交流拠点整備と賑わい創り
- 交通アクセスの整備及び公共交通網の充実
- 産学官連携による地元定着・担い手形成の促進
- ふるさと教育の推進 ボランティアの参加促進

- スポーツ産業振興計画策定
- 専門人材の招聘・育成
- スポーツコミッション組成
- 合宿・大会誘致活動
- 集客システム構築
- スポーツイベント実施・誘客PR

ターゲット⇄コンテンツマトリックス  
10代女性層ターゲット

- 鴨川シーワールド
- マリンアクティビティ
- ビーチコーミング
- スポーツツーリズム



# 5 : エリア別ロードマップ

A : 鴨川エリア

	2018年(H30)	2019年(H31)	2020年(H32)
第2次鴨川市総合計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディカルツーリズムの形成</li> <li>地域食材を生かした健康産業の形成</li> <li>産学官連携地元定着担い手形成促進</li> <li>ふるさと教育推進ボランティア参加促進</li> <li>交流拠点整備と賑わい創り</li> <li>公共交通網の充実</li> <li>体験観光メニュー開発</li> </ul>		
前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>DMO運営強化・PM体制強化</li> <li>空店舗活用（チャレンジショップ）</li> <li>マリンスポーツ・アクティビティ提供</li> <li>IRマネジメント拠点整備 体験広場開発</li> <li>民間事業者参入支援業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インバウンド強化</li> <li>エリアマネジメントセンター整備</li> <li>民間資金導入体制等構築</li> </ul>	<p>観光PF・スポーツコミッション連携強化</p> <p>自走化</p>
スポーツを通じた稼ぐ力応援計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ産業振興計画策定</li> <li>専門人材の招聘・育成</li> <li>合宿・大会誘致活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツコミッション組成</li> <li>集客システム構築</li> </ul>	<p>自走化</p> <p>スポーツイベント実施・誘客PR</p>



# 5 : エリア別ロードマップ

B : 天津・小湊エリア 既存各計画における重点施策

エリアテーマ : 誕生寺・清澄寺日蓮聖人歴史コンテンツを中心にスピリチュアル・ネイチャーツーリズムの形成

MAP

鴨川市内の主要観光地の立地状況

■ 各主要な観光施設間は車で移動する距離に分散している



出所: 鴨川市観光課資料

- 新たな交流形成 メディカルツーリズムの形成
  - 新たな交流形成 スポーツツーリズムの形成
  - 地域食材を生かした健康産業の形成
  - 水産・商工・観光の連携 体験観光メニュー開発
  - 水産・商工・観光の連携 交流拠点整備と賑わい創り
  - 産学官連携による地元定着・担い手形成の促進
  - ふるさと教育の推進 ボランティアの参加促進
- 
- 体験観光商材開発・実証



ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
**ファミリー層ターゲット**

- スターキャンプ
- トレッキング
- 四方木不動滝
- 教育ツーリズム
- 森林散策ガイド
- 生態系の多様性

ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
**シニア層ターゲット**

- 誕生寺
- 写経体験
- 宿坊体験
- ノルディックウォーキング
- 清澄寺
- 歴史ツーリズム

# 5 : エリア別ロードマップ

B : 天津・小湊エリア

	2018年(H30)	2019年(H31)	2020年(H32)
第2次鴨川市総合計画	メディカルツーリズムの形成		
	スポーツツーリズムの形成		
	地域食材を生かした健康産業の形成		
	体験観光メニュー開発		
	交流拠点整備と賑わい創り		
	公共交通網の充実		
	産学官連携地元定着担い手形成促進		
	ふるさと教育推進ボランティア参加促進		
前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画	体験観光商材開発・実証		
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: flex-start;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">鴨</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">体験観光メニュー開発</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">前</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">体験観光商材開発・実証</div> </div> <p>日蓮聖人ゆかりの誕生寺を中心とした歴史ツーリズム</p> </div>		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: flex-start;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">鴨</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">体験観光メニュー開発</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">前</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">体験観光商材開発・実証</div> </div> <p>スピリチュアル・ネイチャーツーリズムの開発</p> </div>	
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: flex-start;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">鴨</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">第2次鴨川市総合計画</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">前</span> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画より</div> </div> </div>			

# 5 : エリア別ロードマップ

C : 長狭エリア 既存各計画における重点施策 エリアのテーマ : みんなみの里を拠点とした里山資源の深化及び良品計画との連携強化



- 地域食材を生かした健康産業の形成
- 水産・商工・観光の連携 体験観光メニュー開発
- 水産・商工・観光の連携 交流拠点整備と賑わい創り
- 交通アクセスの整備及び公共交通網の充実
- 産学官連携による地元定着・担い手形成の促進
- ふるさと教育の推進 ボランティアの参加促進

ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
ファミリー層ターゲット

- 大山千枚田
- 天体観察
- 自転車ツーリング
- 農村・酪農体験
- ネイチャーツーリズム

- 次世代の農業担い手育成
- 6次産業化の支援
- GAP 認証指導
- ターミナル機能強化
- 流通機能強化

ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
シニア層ターゲット

- 大山千枚田
- 酒蔵見学
- 陶芸体験
- スピリチュアルツーリズム

体験観光商材開発・実証

# 5 : エリア別ロードマップ

C : 長狭エリア

	2018年(H30)	2019年(H31)	2020年(H32)
第2次鴨川市総合計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域食材を生かした健康産業の形成</li> <li>体験観光メニュー開発</li> <li>交流拠点整備と賑わい創り</li> <li>公共交通網の充実</li> <li>産学官連携地元定着担い手形成促進</li> <li>ふるさと教育推進ボランティア参加促進</li> </ul>		
前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験観光商材開発・実証</li> <li>空店舗活用(チャレンジショップ)</li> </ul>	<p>観光PF・みんなみの里連携強化</p>	<p>自走化</p>
みんなみの里機能拡充計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランドデザイン基本設計</li> <li>GAP認証指導</li> <li>次世代の農業担い手育成</li> <li>空き家対策</li> <li>流通機能強化</li> <li>6次産業化の支援</li> <li>ターミナル機能強化</li> <li>大賀ハスの里整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジビエ提供流通体系整備</li> <li>高速バス等実証運行</li> <li>生鮮品等物流効率化実証</li> <li>地域支え合い施設整備</li> </ul>	<p>自走化</p>

# 5 : エリア別ロードマップ

D : 江見・太海エリア 既存各計画における重点施策 エリアのテーマ : 道の駅オーシャンパーク、太海フラワーセンター機能強化とビーチスポーツ開発

MAP

鴨川市内の主要観光地の立地状況

■ 各主要な観光施設間は車で移動する距離に分散している



出所: 鴨川市観光課資料

- 新たな交流形成 スポーツツーリズムの形成
  - 地域食材を生かした健康産業の形成
  - 水産・商工・観光の連携 体験観光メニュー開発
  - 水産・商工・観光の連携 交流拠点整備と賑わい創り
  - 産学官連携による地元定着・担い手形成の促進
  - ふるさと教育の推進 ボランティアの参加促進
- 
- 体験観光商材開発・実証



ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
ファミリー層ターゲット

- 仁右衛門島
- 磯遊び
- 特産品BBQ
- グランピング
- ネイチャーツーリズム

ターゲット⇔コンテンツマトリックス  
スポーツ層ターゲット

- ビーチバレー
- ビーチサッカー
- トレッキング
- 自転車ツーリング
- スポーツツーリズム



## 5 : エリア別ロードマップ

D : 江見・太海エリア

	2018年(H30)	2019年(H31)	2020年(H32)											
第2次鴨川市総合計画	メディカルツーリズムの形成	→												
	スポーツツーリズムの形成													
	地域食材を生かした健康産業の形成													
	体験観光メニュー開発													
	交流拠点整備と賑わい創り													
	公共交通網の充実													
	産学官連携地元定着担い手形成促進													
	ふるさと教育推進ボランティア参加促進													
前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画	体験観光商材開発・実証													
<table border="1"> <tr> <td>鴨</td> <td>第2次鴨川市総合計画</td> </tr> <tr> <td>前</td> <td>前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画より</td> </tr> </table>	鴨	第2次鴨川市総合計画	前	前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画より	<table border="1"> <tr> <td>鴨</td> <td>体験観光メニュー開発</td> </tr> <tr> <td>前</td> <td>体験観光商材開発・実証</td> </tr> </table> <p>江見海岸を活用した ビーチスポーツ開発と環境整備</p>	鴨	体験観光メニュー開発	前	体験観光商材開発・実証	<table border="1"> <tr> <td>鴨</td> <td>体験観光メニュー開発</td> </tr> <tr> <td>前</td> <td>体験観光商材開発・実証</td> </tr> </table> <p>仁右衛門島の環境を活用した ネイチャーツーリズム</p>	鴨	体験観光メニュー開発	前	体験観光商材開発・実証
鴨	第2次鴨川市総合計画													
前	前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画より													
鴨	体験観光メニュー開発													
前	体験観光商材開発・実証													
鴨	体験観光メニュー開発													
前	体験観光商材開発・実証													





撮影場所：二子棚田

補足資料：鴨川は東京の南に位置しているため南の空が都心の光害の影響を受けないため、天体観測に適している。

